Ⅰ-3 日本人の海外旅行

1 2019年の概況

2019年の日本人海外出国者数は4年連続の増加、2,000万人を突破

(1) 日本人海外出国者の主要動向（表Ⅰ-3-1）

法務省の「出入国管理統計」によると、日本人の海外出国者数は2016年以降増加を続け、2019年には過去最高の2,008万人となり、2017年3月に閣議決定した「観光立国推進基本計画」において定められた「2020年までに日本人の海外旅行者数を2,000万人にする」という目標を達成した。

なお、同出国者数と観光庁の「旅行・観光消費動向調査」から目的別の内訳を推計すると、観光・レクリエーションが1,426万人、帰省・知人訪問等が149万人、出張・業務が433万人となり、いずれも前年度を上回る数となった。

(2) 主な要因

景気の安定やLow-Cost-Carrier（LCC）を含めた海外航空路の充実をはじめとして海外旅行をしやすい環境が整ったなかで、幅広いセグメントにとって海外旅行がより身近なものとなっていることが推察される。その表れとして、若者層での渡航数の増加が顕著であり、特に女性20代での延べ出国者数は、これまで最大ボリューム層であった40代男性を上回る245万人となった。また、70代に突入した団塊の世代による積極的な海外旅行も全体数の増加に寄与しているといえる。

表Ⅰ-3-1　日本人海外出国者数の推移

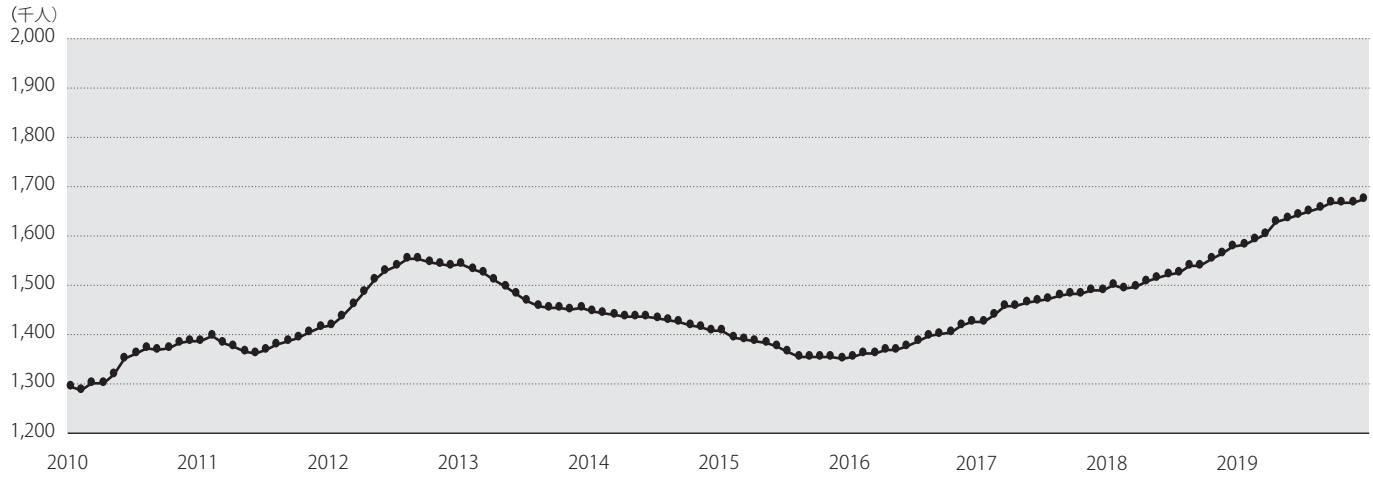
（単位：千人）

	出国者数							
			観光・レクリエーション		帰省・知人訪問等		出張・業務	
		前年比（%）		前年比（%）		前年比（%）		前年比（%）
2015年	16,214	△ 4.1	10,853	0.8	1,728	16.5	3,633	△ 21.9
2016年	17,116	5.6	11,173	3.0	1,408	△ 18.5	4,535	24.8
2017年	17,889	4.5	11,581	3.6	1,949	38.4	4,359	△ 3.9
2018年	18,954	6.0	13,699	18.3	1,014	△ 48.0	4,241	△ 2.7
2019年	20,081	5.9	14,257	4.1	1,494	47.3	4,330	2.1

（注1）各年の値は年間確報による。
（注2）出国者数は法務省統計の数値を用いた。目的別内訳は観光庁統計の数値を用いて推計した。
（注3）表中では前年同時期からの伸び率を「前年比（%）」と記載している。

資料：法務省「出入国管理統計」及び観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに（公財）日本交通公社作成

図Ⅰ-3-1　日本人海外出国者（月別）の直近1年平均の推移



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに（公財）日本交通公社作成

(3) 日本人海外出国者数の内訳

●性・年代別（表I-3-2、図I-3-2）

2019年の海外出国者数は男性40代・60代を除く性・年代で前年を上回り、一人当たりの旅行平均回数は全ての性年代において前年を上回る値となった。

年代別にみると、特に20代以下の年代で一人当たりの旅行平均回数の伸び率が大きい。20代女性については一人当たりの旅行平均回数が0.40回となり、出張・業務での渡航が多い男性30代～50代を上回った。若年層における海外旅行への関心の高まりの表れといえる。

また、前年に続き70代以上の出国者数も伸びており、団塊の世代が70代に突入したことの影響が大きいと考えられる。

出張・業務での渡航が多い男性30代～50代の延べ出国者数の値が大きくなるのは例年と同様である。

表I-3-2　性・年代別の日本人海外出国者数（2019年）

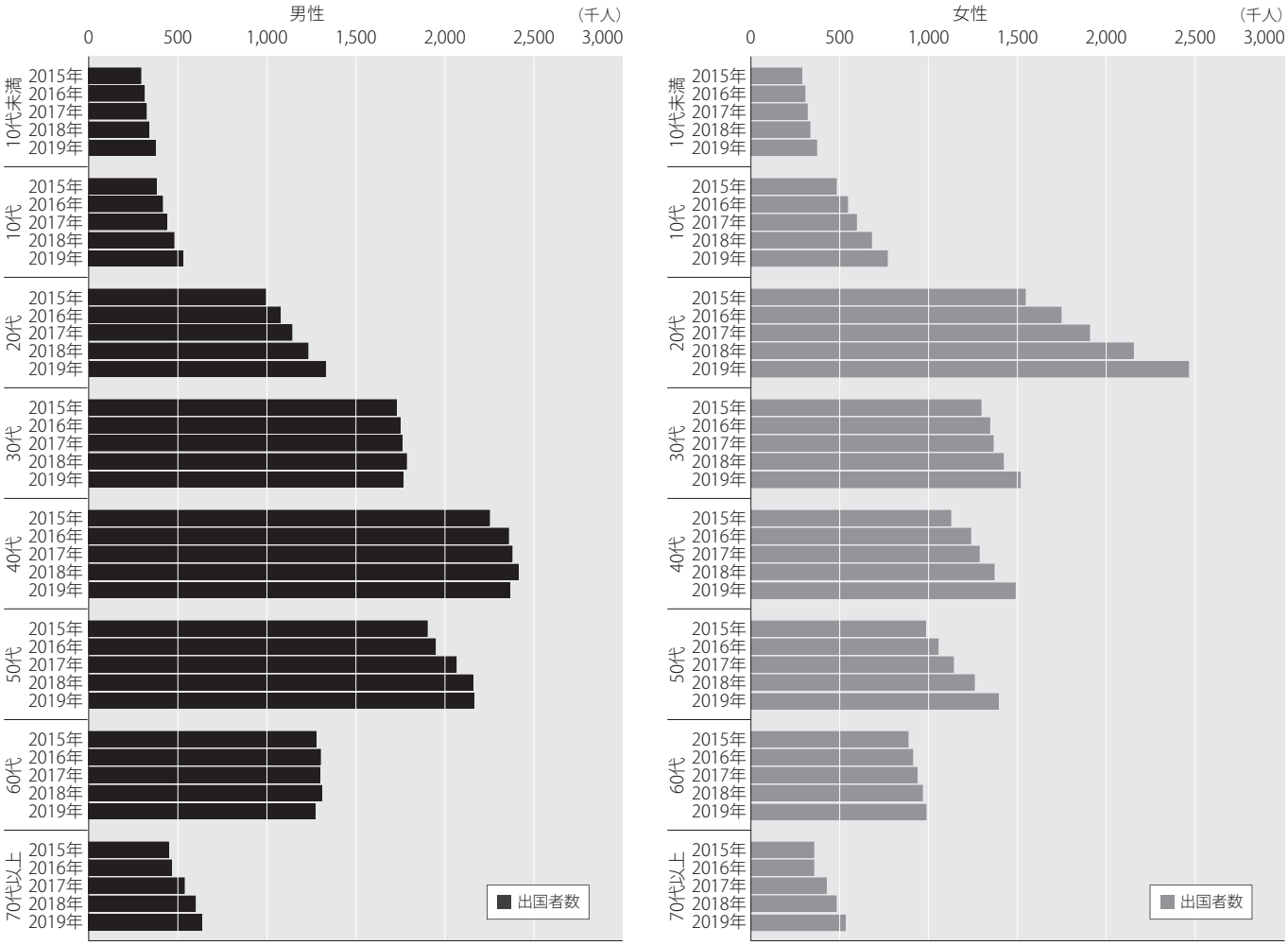
男性		年代								全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
出国者数	延べ出国者数（千人）	378	535	1,354	1,797	2,407	2,204	1,302	643	10,620
	前年比（%）	11.8	11.7	9.9	0.6	△0.3	2.2	△0.6	7.4	2.9
	旅行平均回数（回/人）	0.07	0.09	0.21	0.25	0.26	0.27	0.16	0.06	0.17
	前年比（%）	13.6	13.0	8.9	2.8	1.0	0.4	3.8	3.1	3.2

女性		年代								全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
出国者数	延べ出国者数（千人）	370	765	2,445	1,511	1,482	1,380	979	529	9,461
	前年比（%）	11.8	13.0	13.8	6.6	8.5	10.0	1.6	10.3	9.5
	旅行平均回数（回/人）	0.08	0.14	0.40	0.22	0.16	0.17	0.12	0.03	0.15
	前年比（%）	13.6	14.3	13.4	9.2	10.0	8.2	6.3	6.7	9.8

（注）表中では前年同時期からの伸び率を「前年比（%）」と記載している。

資料：法務省「出入国管理統計」および総務省「人口推計」をもとに（公財）日本交通公社作成

図I-3-2　性・年代別の日本人海外出国者数の推移（2015～2019年）



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに（公財）日本交通公社作成

●出発月別（表I-3-3、図I-3-3）

海外出国者数を出発月別にみてみると、出国者全体では11月を除き前年同期と比べてプラスとなった。特に4月及び5月の観光・レクリエーションでの伸び率が大きく、ここには2019年4月末から5月初旬にかけてのゴールデンウィークが影響していると推察される。

観光・レクリエーション目的についてみてみると、前述のように4月、5月の出発が大きくなる一方で、年末年始を含む12月、1月やシルバーウィークのある9月をはじめ、6月、8月、11月で前年比マイナスになっている。

海外への帰省・知人訪問等については、観光・レクリエーションを目的とした海外旅行の10分の1程度と、その数が小さい分、変動率は大きくなると考えられるが、特に2018年に顕著な落ち込みをみせた7月及び8月について回復がみられる。

出張・業務を目的とした出国者数については前年度と比較して、1月、9月、12月で大きく伸びている一方で、5月、8月、10月等はマイナス30%を上回る伸び率となった。

●居住地別（表I-3-3）

居住地別でみると、全ての地域で前年を上回った。目的別にみてみると、観光・レクリエーション目的での渡航は北海道、関東、四国、九州を除き、前年度からマイナスの伸び率となっており、多くの地域で出張・業務での渡航の伸びが全体の伸びに寄与しているといえる。

出張・業務を目的とした渡航では、関東と四国を除いた地域全てでプラスの伸び率であり、特に、東北や中国、沖縄で大きな伸びとなった。

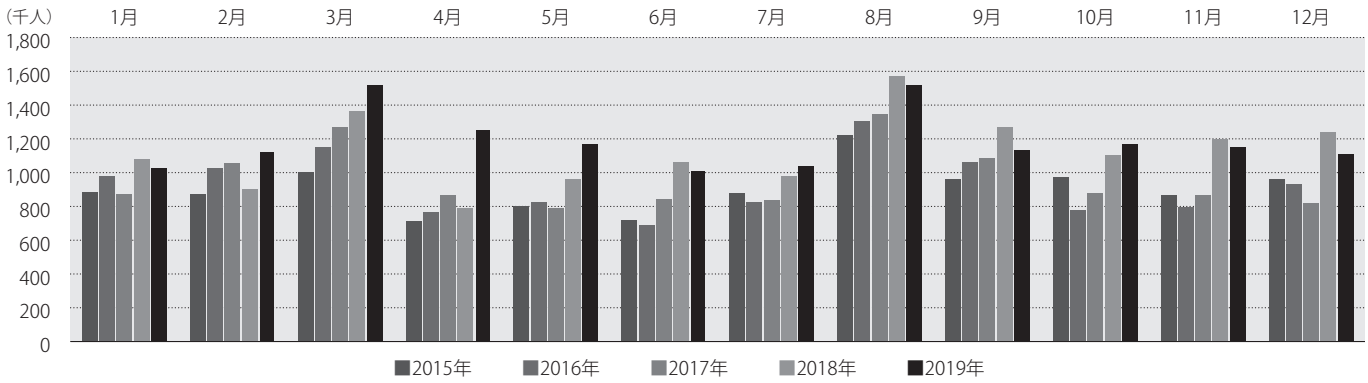
表I-3-3　出発月・居住地別の日本人海外出国者数（2019年）

出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
出国者全体	延べ出国者数（千人）	1,452	1,535	1,930	1,667	1,438	1,521	1,659	2,110	1,751	1,663	1,642	1,712	20,081
	前年比（%）	2.0	10.4	6.8	22.8	3.9	7.0	6.5	3.7	7.4	1.0	△ 1.9	5.1	5.9
	旅行平均回数（回／人）	0.012	0.012	0.015	0.013	0.011	0.012	0.013	0.017	0.014	0.013	0.013	0.014	0.159
観光・レクリエーション	延べ出国者数（千人）	1,024	1,120	1,519	1,252	1,170	1,015	1,040	1,521	1,139	1,169	1,150	1,109	14,257
	前年比（%）	△ 5.1	24.0	11.0	57.8	21.8	△ 4.6	5.9	△ 3.3	△ 10.7	5.8	△ 4.5	△ 10.5	4.1
	旅行平均回数（回／人）	0.008	0.009	0.012	0.010	0.009	0.008	0.008	0.012	0.009	0.009	0.009	0.009	0.113
帰省・知人訪問等	延べ出国者数（千人）	155	98	62	54	54	145	135	312	163	165	70	106	1,494
	前年比（%）	△ 11.2	△ 23.7	△ 33.3	△ 58.0	△ 23.9	78.3	243.4	753.7	143.8	373.0	△ 11.1	31.5	47.3
	旅行平均回数（回／人）	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.001	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.012
出張・業務	延べ出国者数（千人）	273	316	348	361	213	360	484	277	450	329	422	497	4,330
	前年比（%）	60.2	△ 12.0	1.0	△ 17.1	△ 39.6	30.3	△ 10.0	△ 34.6	56.0	△ 35.2	8.0	60.8	2.1
	旅行平均回数（回／人）	0.002	0.003	0.003	0.003	0.002	0.003	0.004	0.002	0.004	0.003	0.003	0.004	0.034

居住地		北海道	東北	関東	北陸・信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全体
出国者全体	延べ出国者数（千人）	381	472	9,259	522	2,255	3,711	641	273	1,273	162	18,949
	前年比（%）	9.5	4.6	4.6	4.0	6.3	9.5	6.8	8.4	7.1	11.5	6.2
	旅行平均回数（回／人）	0.073	0.054	0.209	0.081	0.143	0.181	0.088	0.073	0.099	0.112	0.150
観光・レクリエーション	延べ出国者数（千人）	304	274	6,696	380	1,551	2,661	421	214	881	102	13,453
	前年比（%）	5.6	△ 27.1	18.6	△ 3.3	△ 10.1	△ 2.8	△ 15.4	12.5	0.6	△ 15.8	4.7
	旅行平均回数（回／人）	0.058	0.032	0.151	0.059	0.099	0.130	0.058	0.058	0.069	0.070	0.107
帰省・知人訪問等	延べ出国者数（千人）	23	41	782	39	164	204	39	29	57	26	1,410
	前年比（%）	△ 29.3	70.4	46.3	128.9	704.6	38.3	193.4	72.2	△ 57.6	123.6	48.3
	旅行平均回数（回／人）	0.004	0.005	0.018	0.006	0.010	0.010	0.005	0.008	0.004	0.018	0.011
出張・業務	延べ出国者数（千人）	53	157	1,781	103	540	847	182	30	337	35	4,086
	前年比（%）	93.3	202.4	△ 33.4	12.3	44.3	67.8	104.2	△ 33.3	87.8	147.0	0.8
	旅行平均回数（回／人）	0.010	0.018	0.040	0.016	0.034	0.041	0.025	0.008	0.026	0.024	0.032

（注）表中のデータについては表I-3-1注と同じ。　資料：法務省「出入国管理統計」及び観光庁「旅行・観光消費動向調査」及び総務省「人口推計」をもとに（公財）日本交通公社作成

図I-3-3　出発月別の日本人海外出国者数（観光・レクリエーションの推移）



（注）図中のデータについては表I-3-1注と同じ。　資料：法務省「出入国管理統計」及び観光庁「旅行・観光消費動向調査」及び総務省「人口推計」をもとに（公財）日本交通公社作成

2 旅行先（国・地域別）の旅行動向
変動はあるものの多くの国・地域でプラス傾向を維持

(1) 国・地域別日本人海外出国者数（表I-3-4）

日本政府観光局の公表データをもとに日本人の海外出国者数の近年の動向をみると、主要な旅行先のなかでも、2018年には特に東アジアと一部東南アジア、米国・ハワイへの渡航が多く、この傾向は前年度と同様となった。

ヨーロッパ諸国へは2016年までは全体的にマイナス傾向が続いていたが2017年にプラスに転じ、2018年もその傾向が続いている（イタリア、スイス、英国、フィンランドを除く）。

前年からの伸び率でみると、トルコ（67.4%）が顕著に大きく、次いで韓国（27.6%）、スペイン（23.9%）、ベルギー（23.8%）が前年比20%を超える。トルコでは2018年夏に通貨が急落したことが旅行の割安感を高めたと考えられる。また韓国については2018年2月の平昌五輪開催や朝鮮半島の緊張緩和も伸びに影響していると考えられる。一方で、カナダがマイナスに転じ、グアムや北マリアナ諸島では引き続きマイナス傾向となった。

表I-3-4　主要エリアへの日本人旅行者数

（単位：人、%）

訪問先		2014年	前年比%	2015年	前年比%	2016年	前年比%	2017年	前年比%	2018年	前年比%
アジア	中国	2,717,600	−5.6	2,497,657	−8.1	2,587,440	3.6	2,680,033	3.6	2,689,662	0.4
	韓国	2,280,434	−17.0	1,837,782	−19.4	2,297,893	25.0	2,311,447	0.6	2,948,527	27.6
	台湾	1,634,790	15.0	1,627,229	−0.5	1,895,702	16.5	1,898,854	0.2	1,969,151	3.7
	タイ	1,267,886	−17.5	1,381,702	9.0	1,439,629	4.2	1,544,442	7.3	1,655,996	7.2
	香港	636,432	4.7	632,959	−0.5	692,529	9.4	813,207	17.4	852,192	4.8
	シンガポール	824,741	−1.0	789,179	−4.3	783,863	−0.7	846,440	0.7	829,676	4.6
	ベトナム	647,956	7.3	671,379	3.6	740,592	10.3	798,119	7.8	826,674	3.6
	マレーシア	553,106	7.8	483,569	−12.6	413,768	−14.4	392,777	−5.1	394,540	0.4
	インドネシア	505,175	1.6	549,705	8.8	545,392	−0.8	573,310	5.1	530,573	−7.5
	フィリピン	463,744	6.9	495,662	6.9	535,238	8.0	584,180	9.1	631,821	8.2
	マカオ	299,741	3.2	282,138	−5.9	300,536	6.5	328,805	9.4	189,233	−0.5
	インド	219,516	−0.3	207,415	−5.5	208,847	0.7	222,527	6.6	236,236	6.2
	カンボジア	215,788	4.3	193,330	−10.4	191,577	−0.9	203,373	6.2	210,471	3.5
	トルコ	157,101	−1.6	92,228	−41.3	42,131	−54.3	46,157	9.6	77,287	67.4
オセアニア	グアム	810,856	−9.2	773,019	−4.7	745,691	−3.5	620,547	−16.8	566,588	−8.7
	豪州	328,880	1.4	337,210	2.5	413,800	22.7	434,550	4.0	469,230	8
	北マリアナ諸島	110,234	−22.2	80,832	−26.7	61,026	−24.5	50,944	−16.5	27,291	−46.4
ヨーロッパ	ドイツ	670,804	−5.7	647,243	−3.5	545,013	−15.8	584,871	7.3	613,248	4.9
	フランス	776,870	17.6	682,121	−12.2	411,043	−39.7	484,293	17.8	540,169	11.5
	イタリア	423,202	−6.9	421,917	−0.3	403,879	−4.3	227,010	14.9	384,004	−0.5
	スペイン	475,054	23.4	607,099	27.8	463,420	−23.7	385,971	−4.4	550,681	23.9
	オーストリア	245,306	−5.4	236,621	−3.5	208,710	−11.8	442,132	−4.6	220,198	5.7
	スイス	250,451	−12.6	226,198	−9.7	197,567	−12.7	208,248	−0.2	211,945	−6.6
	英国	222,000	−1.3	194,000	−12.6	245,823	26.7	246,857	0.4	246,597	−0.1
	オランダ	145,000	−3.3	136,000	−6.2	106,000	−22.1	117,000	10.4	119,000	1.7
	クロアチア	176,846	11.1	159,807	−9.6	120,971	−24.3	142,043	17.4	159,574	12.3
	チェコ	124,969	−9.3	123,800	−0.9	105,771	−14.6	114,955	8.7	129,119	12.3
	ベルギー	111,939	−0.3	96,444	−13.8	50,253	−47.9	68,253	35.8	84,508	23.8
	フィンランド	102,154	−4.3	108,106	5.8	114,463	5.9	124,548	8.8	113,000	−9.3
	ロシア	105,220	2.7	87,280	−17.0	84,631	−3.0	101,827	20.3	105,251	3.4
北中米	米国	3,620,224	−3.0	3,758,297	3.8	3,576,955	−4.8	3,595,607	−0.2	3,493,313	−2.8
	（ハワイ州）	1,511,739	−0.4	1,482,304	−1.9	1,487,979	0.4	1,587,781	6.7	1,489,778	−2.3
	カナダ	258,457	14.9	275,027	6.4	303,726	10.4	304,318	0.2	251,235	−14.9
	メキシコ	107,366	10.4	118,739	10.6	132,976	12.0	151,043	13.6	156,471	3.6

資料：日本政府観光局（JNTO）公表データをもとに（公財）日本交通公社作成

（注1）米国の数値には、米国本土（全米50州とコロンビア特別区）への入国者のほか、北マリアナ諸島、グアム、米領サモア、プエルトリコ、米領バージン諸島などへの地域への入域者が含まれる。
（注2）本表には国境到着者数、ホテル到着者数などの統計が混在しており、集計基準が異なるため、同一指標としての比較はできない。
（注3）2019年以降のデータは未公表のため2018年までのデータを掲載している。

(2) 旅行先（国・地域）別旅行内容

ここでは、観光・レクリエーションを目的とする海外旅行に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しくみていく。なお、分析に用いた表データは全て「**JTBF旅行実態調査**」による。

①旅行先とマーケットセグメント（表I-3-5）

同行者タイプについては、全体では「夫婦・カップル」が最も多く、次いで「家族」、「友人・知人」、「ひとり」の順となった。「夫婦・カップル」の中でもシェアが高いのが「子育て後の夫婦」であり、全体の約15%を占めている。

セグメント別の旅行先をみると、「家族旅行」での旅行先は高い順に、グアム・サイパン（50.3%）、ハワイ（36.0%）、香港・マカオ（30.5%）となり、特に子ども連れや3世代旅行の場合にはグアム・サイパンやハワイ等が選択される傾向にある。

「夫婦・カップルでの旅行」では、カップル又は子どものいない夫婦旅行と、子育て後の夫婦旅行で傾向が異なる。前者では南太平洋やグアム・サイパン等の割合が高い一方で、後者ではヨーロッパ旅行の割合が高い。子育て中の夫婦旅行は実施割合自体が小さく、全体のうち2.6%となった。

「友人や知人との旅行」では、比較的アクセスのしやすい東アジア・東南アジアの割合が比較的高く、特に韓国や台湾、タイが多く選択されている。

「ひとり旅」では、全体的に女性よりも男性の割合が高いが、そのなかでも、イギリスやその他ヨーロッパでは女性の割合が男性のそれを上回る結果となった。男性のひとり旅のなかでは特にタイやドイツが高い割合となった。

表I-3-5　旅行先別のマーケットセグメント（同行者×ライフステージ）

（単位：%）

同行者／旅行先	家族旅行					夫婦・カップルでの旅行					友人や知人との旅行									ひとり旅			その他	サンプル数
		子ども連れ										男性				女性								
		乳幼児連れ（小中高生を含まない）	小中高生連れ	大人のみ	※3世代		カップル	夫婦旅行（子どもなし）	子育て中	子育て後		未婚	既婚（子どもなし）	子育て中	子育て後	未婚	既婚（子どもなし）	子育て中	子育て後		男性	女性		
全体	22.8	3.3	8.8	10.7	5.1	35.5	6.6	11.0	2.6	15.3	22.4	4.3	0.9	1.4	2.5	6.5	1.5	0.7	4.7	17.2	10.4	6.8	2.1	(4559)
前年	*22.9*	*3.4*	*8.2*	*11.4*	*4.8*	*33.0*	*5.4*	*10.4*	*2.3*	*15.0*	*23.4*	*4.2*	*0.8*	*0.7*	*3.8*	*6.0*	*1.7*	*0.3*	*5.9*	*18.5*	*11.1*	*7.4*	*2.2*	*(4615)*
韓国	24.7	2.6	10.4	11.8	6.9	24.5	7.4	6.4	3.2	7.4	32.0	4.0	0.8	2.2	2.1	12.4	2.5	1.9	6.1	17.2	10.0	7.3	1.5	(658)
中国	22.8	2.7	7.9	12.2	5.1	32.4	10.1	4.7	1.9	15.7	21.9	5.1	0.5	1.0	3.5	5.1	0.4	0.3	5.9	21.6	16.8	4.8	1.4	(256)
台湾	23.4	2.8	8.8	11.8	4.1	34.6	5.8	9.3	4.6	15.0	28.2	7.0	1.4	2.2	2.8	6.9	0.9	1.0	6.1	12.1	8.8	3.3	1.7	(679)
香港・マカオ	30.5	3.4	11.7	15.5	7.4	30.5	6.6	13.5	2.6	7.8	20.7	6.2	0.0	1.6	0.6	6.8	2.6	1.4	1.5	16.9	11.8	5.1	1.4	(206)
シンガポール	26.6	3.3	11.2	12.1	7.5	40.2	11.5	11.3	7.1	10.3	19.3	5.4	0.0	2.5	2.3	5.1	1.3	0.0	2.6	12.7	9.4	3.3	1.3	(229)
インドネシア	25.2	3.5	7.0	14.7	7.7	35.1	9.3	14.6	4.6	6.6	18.7	3.2	0.7	3.2	0.9	3.3	4.5	0.0	2.9	19.7	14.5	5.1	1.3	(136)
マレーシア	20.8	2.6	5.6	12.6	5.1	37.1	7.8	6.0	7.9	15.3	20.4	5.5	0.8	4.8	2.1	1.7	1.4	1.6	2.5	19.4	12.3	7.1	2.4	(144)
タイ	16.8	3.0	6.8	7.0	2.8	26.2	5.4	9.7	1.9	9.2	30.5	6.7	2.6	3.6	5.7	6.6	1.2	0.0	4.1	25.8	20.0	5.8	0.8	(389)
その他東南アジア	15.4	0.3	5.7	9.4	1.7	34.3	5.2	13.5	2.0	13.7	23.4	4.5	1.6	1.0	3.3	5.6	1.8	0.0	5.6	23.5	13.2	10.3	3.4	(269)
オーストラリア・ニュージーランド	22.1	4.6	9.4	8.2	4.1	37.8	3.8	14.3	1.1	18.6	21.4	7.5	0.0	2.7	0.9	5.6	1.8	0.4	2.5	17.5	12.2	5.2	1.3	(145)
南太平洋	15.3	5.7	3.0	6.6	6.3	56.2	19.3	26.8	3.6	6.4	9.6	0.0	0.0	0.0	2.4	1.7	3.3	2.1	0.0	14.4	7.4	6.9	4.5	(38)
ハワイ	36.0	7.9	17.3	10.8	14.8	42.6	7.8	16.4	2.7	15.7	14.6	3.9	0.1	0.5	1.1	2.5	0.9	0.8	4.9	4.2	3.6	0.7	2.5	(474)
グアム・サイパン	50.3	13.5	25.8	10.9	15.9	30.7	12.6	10.6	4.6	2.8	14.9	2.6	1.0	0.8	3.1	5.1	0.4	1.1	0.8	3.2	2.4	0.8	1.0	(161)
アメリカ本土	22.9	2.4	8.0	12.5	3.5	38.6	7.1	15.0	1.4	15.2	13.6	3.5	0.0	0.3	0.6	5.8	1.2	0.9	1.3	22.3	13.8	8.5	2.7	(227)
カナダ	15.6	3.0	5.0	7.5	1.0	50.5	15.1	10.2	0.0	25.2	17.7	3.0	2.0	0.0	1.7	1.9	2.0	1.2	5.9	11.7	5.5	6.1	4.6	(66)
フランス	20.4	2.6	4.5	13.4	0.0	39.4	6.3	8.8	0.5	23.9	18.5	2.9	0.5	0.0	0.9	7.7	3.0	0.6	2.9	18.8	12.6	6.1	2.9	(141)
イギリス	17.5	3.9	2.4	11.1	1.3	34.0	10.2	8.9	1.7	13.1	14.3	5.8	0.6	0.0	0.0	4.8	1.2	0.8	1.2	33.6	13.7	19.9	0.7	(99)
スペイン	17.8	1.3	5.7	10.8	3.8	53.2	10.5	9.3	2.5	30.7	18.6	3.0	0.0	0.0	3.9	5.9	1.3	0.0	4.6	10.4	6.2	4.2	0.0	(92)
イタリア	8.1	0.7	0.4	7.0	1.2	51.6	8.8	12.4	0.9	29.5	22.1	4.1	0.0	0.0	3.3	6.0	2.9	0.5	5.3	14.5	7.2	7.3	3.7	(168)
ドイツ	19.3	3.9	6.5	8.9	0.6	41.3	7.3	9.8	1.6	22.6	12.4	1.4	0.0	0.6	0.0	7.2	1.0	0.7	1.6	25.2	19.1	6.1	1.9	(118)
その他ヨーロッパ	10.8	0.5	1.6	8.7	0.5	41.3	0.3	8.7	0.0	32.3	19.0	0.4	0.0	0.0	1.9	7.6	1.1	0.0	8.0	26.5	11.7	14.8	2.4	(259)
その他	7.2	0.6	0.6	6.0	0.0	42.0	2.1	13.3	0.0	26.6	17.2	1.6	1.6	1.4	3.6	4.8	0.0	0.4	3.8	30.2	14.5	15.6	3.4	(218)

（注）旅行先別については1回の旅行につき、複数の旅行先（国・地域）を訪問したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。　資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」
3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。
全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

②旅行先と居住地（表I-3-6）

旅行者の居住地については、全体でみると、人口の多い南関東が30.7%、近畿が16.7%、東海及び九州・沖縄が11%程度を占め、これは国内旅行とほぼ同様の傾向である。

一方、旅行先別にみた際に、国内旅行で顕著に表れる近隣居住者が大きな割合を占めるという特徴については、海外旅行では旅行先までの距離の相対的な差が縮まるため、ほとんど表れない。ただし、「韓国」で『九州・沖縄』居住者の割合が高いのは、距離の近さや福岡から海路が通じていることが影響していると推察される。

『南関東』では「マレーシア」が全体よりも5ポイント以上値が大きく、『東海』では「中国」、『近畿』では「香港・マカオ」「南太平洋」「フランス」「イギリス」、『中国（地方）』では「南太平洋」、『九州・沖縄』では「韓国」のほか「オーストラリア・ニュージーランド」の比率が高くなっており、これらは前年とほぼ同様の傾向である。

表I-3-6　旅行先（国・地域）別の旅行者居住地

（単位：%）

旅行先＼居住地	北海道	北東北	南東北	北関東	南関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	サンプル数
		青森、岩手、秋田	宮城、山形、福島	茨城、群馬、栃木	埼玉、千葉、東京、神奈川	新潟、山梨、長野	富山、石川、福井	岐阜、静岡、愛知、三重	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	鳥取、島根、岡山、広島、山口	徳島、香川、愛媛、高知	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	
全体	4.5	2.8	4.1	4.6	30.7	3.8	2.5	11.3	16.7	4.6	2.9	11.5	(4,559)
前年	*4.1*	*3.0*	*4.0*	*5.6*	*29.5*	*3.6*	*2.6*	*11.1*	*17.0*	*4.7*	*3.0*	*11.6*	*(4,615)*
韓国	4.6	1.8	2.5	3.1	25.6	3.2	1.5	12.2	15.0	7.4	2.7	20.6	(658)
中国	4.1	4.1	1.3	5.8	28.1	4.2	1.4	17.9	12.6	8.1	3.8	8.7	(256)
台湾	3.4	3.5	3.4	4.8	26.5	3.3	2.5	10.4	18.2	6.4	3.0	14.6	(679)
香港・マカオ	4.7	5.0	3.3	1.4	33.4	4.5	1.0	9.2	22.0	3.2	0.0	12.2	(206)
シンガポール	5.6	5.6	5.1	7.2	28.4	2.7	1.7	10.2	15.4	3.5	2.4	12.2	(229)
インドネシア	3.6	2.9	6.9	3.7	32.5	4.8	1.6	10.0	16.0	3.8	4.0	10.2	(136)
マレーシア	6.0	0.7	5.8	6.0	38.3	4.1	1.2	11.2	17.5	2.6	3.0	3.6	(144)
タイ	4.7	2.1	3.0	7.5	28.3	3.9	3.4	13.6	17.1	4.8	1.5	10.0	(389)
その他東南アジア	4.8	3.3	3.9	4.9	25.1	6.5	2.8	13.1	17.4	3.4	2.9	12.0	(269)
オーストラリア・ニュージーランド	1.5	2.9	3.6	6.8	26.7	2.3	4.4	9.4	14.7	7.4	3.3	17.0	(145)
南太平洋	3.2	4.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	13.9	26.4	12.0	0.0	15.0	(38)
ハワイ	6.0	2.5	4.4	6.2	31.7	4.1	1.4	11.0	15.5	3.9	1.9	11.6	(474)
グアム・サイパン	4.1	4.4	5.8	7.1	31.6	1.3	2.9	12.5	18.4	4.4	2.4	5.1	(161)
アメリカ本土	6.7	1.7	3.2	4.7	35.2	1.8	1.4	6.3	15.2	5.1	4.6	14.2	(227)
カナダ	3.3	2.3	5.0	5.1	14.6	4.3	6.0	13.2	19.7	7.2	4.5	14.9	(66)
フランス	6.6	1.7	5.9	3.3	26.2	0.6	0.5	12.4	21.9	6.2	3.7	10.9	(141)
イギリス	5.7	4.1	1.9	8.2	29.5	0.0	3.7	6.4	24.6	4.4	0.0	11.4	(99)
スペイン	2.9	3.2	7.1	4.5	26.5	5.9	1.5	14.0	13.4	4.4	3.2	13.4	(92)
イタリア	4.1	5.2	5.6	6.0	24.9	3.9	1.8	12.2	15.2	4.2	2.7	14.3	(168)
ドイツ	8.2	1.9	6.3	3.1	22.9	2.7	2.7	11.9	17.9	7.1	3.2	12.2	(118)
その他ヨーロッパ	4.7	3.1	8.4	7.5	30.0	3.7	1.6	8.7	16.3	3.7	2.5	9.7	(259)
その他	2.0	2.1	6.2	9.2	28.3	5.1	3.4	13.6	12.5	4.9	1.7	11.1	(218)

（注）旅行先別については1回の旅行につき、複数の旅行先（国・地域）を訪問したデータを含む。
資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

③旅行先と最も楽しみにしていたこと（表I-3-7）

最も楽しみにしていたことについては、旅行先によって大きく傾向が分かれる結果となった。全体でみると、『おいしいものを食べること』が最も多く18.2%、次いで『文化的な名所を見ること』（17.7%）、『自然景観を見ること』（13.5%）、『街や都市を訪れること』（12.2%）の順で10%を超える割合となっている。

『おいしいものを食べること』については、東アジアの国々への旅行で多く挙がり、高い順に「台湾」（35.9%）、「韓国」（33.4%）、「香港・マカオ」（26.5%）となり、前年度とほとんど同様の傾向となった。

『文化的な名所を見ること』は、「イタリア」（41.2%）、「スペイン」（33.9%）等のヨーロッパをはじめ、「中国」（30.3%）、「その他東南アジア」（29.6%）への旅行の場合に多く挙げられた。

『自然景観を見ること』は、「カナダ」（53.2%）や「オーストラリア・ニュージーランド」（37.1%）への旅行で特に多く挙げられ、次いで「南太平洋」（21.2%）、「ハワイ」（19.3%）や、「アメリカ本土」（20.6%）で比較的多く挙げられた。

『街や都市を訪れること』は、「イタリア」（28.4%）、「フランス」（26.4%）、「ドイツ」（23.3%）への旅行で特に多く、その他「シンガポール」（20.3%）、「マレーシア」（19.8%）、「アメリカ本土」（21.6%）でも比較的多い結果となった。

その他、『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』での「グアム・サイパン」（30.2%）、『自然の豊かさを体験すること』での「南太平洋」（23.9%）が、全体よりも15ポイント以上大きい値となった。

表I-3-7　旅行先（国・地域）別の最も楽しみにしていたこと

（単位：%）

旅行先＼楽しみ	おいしいものを食べること	文化的な名所を見ること	自然景観を見ること	街や都市を訪れること	買い物をすること	観光・文化施設を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	自然の豊かさを体験すること	地域の文化を体験すること	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦	エステ・スパ・マッサージを受けること	目当ての宿泊施設に泊まること	地域の祭りやイベント	その他	サンプル数
全体	18.2	17.7	13.5	12.2	8.3	7.5	5.1	3.8	2.5	2.3	2.3	2.2	1.5	1.1	1.9	(4,559)
前年	*18.9*	*16.3*	*12.1*	*11.8*	*8.5*	*7.7*	*6.3*	*3.9*	*2.5*	*2.5*	*2.4*	*2.3*	*2.2*	*1.4*	*1.1*	*(4,615)*
韓国	33.4	12.6	3.5	6.3	22.2	6.1	1.8	0.6	1.3	1.7	4.5	3.2	0.2	1.3	1.5	(599)
中国	14.8	30.3	13.9	14.6	6.4	7.3	1.5	1.4	2.1	4.6	1.2	0.0	1.3	0.0	0.6	(201)
台湾	35.9	20.8	10.3	11.5	4.2	7.6	1.2	0.7	1.6	1.6	0.4	0.8	0.5	1.8	1.1	(617)
香港・マカオ	26.5	12.1	5.0	11.7	4.1	25.0	1.7	1.4	2.7	2.2	2.6	0.4	0.0	0.0	4.7	(161)
シンガポール	15.3	11.3	5.5	20.3	5.8	21.9	4.7	0.4	3.8	0.8	0.0	2.6	4.3	2.4	0.8	(161)
インドネシア	7.6	21.0	10.5	6.8	5.3	4.6	6.8	6.6	5.8	2.7	0.0	17.0	3.7	0.0	1.6	(93)
マレーシア	8.3	17.3	7.8	19.8	9.1	6.3	6.7	7.1	4.5	5.8	1.5	2.2	0.0	2.0	1.6	(84)
タイ	22.8	16.2	9.5	8.9	8.8	3.1	8.1	3.0	1.7	3.3	0.8	8.7	2.6	1.1	1.4	(324)
その他東南アジア	8.6	29.6	17.6	10.2	2.9	3.9	6.5	6.5	2.3	2.5	0.0	3.5	1.0	0.6	4.5	(236)
オーストラリア・ニュージーランド	1.9	4.9	37.1	15.2	1.5	9.2	9.9	9.1	3.1	5.7	0.5	0.0	0.0	0.6	1.4	(127)
南太平洋	13.6	7.3	21.2	8.2	0.0	0.0	14.8	23.9	0.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	(23)
ハワイ	17.4	2.1	19.3	7.9	14.7	2.6	9.9	11.3	1.9	2.8	0.7	1.1	5.3	0.8	2.1	(440)
グアム・サイパン	8.5	0.6	14.4	0.5	15.3	4.7	30.2	14.7	0.0	4.1	0.9	0.6	3.5	1.2	0.9	(135)
アメリカ本土	5.6	6.9	20.6	21.6	6.7	15.3	1.4	1.6	1.3	3.4	9.4	0.6	0.0	1.6	4.0	(179)
カナダ	6.1	9.5	53.2	4.6	1.6	0.0	8.6	4.6	0.0	7.8	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	(41)
フランス	7.7	24.3	5.2	26.4	9.5	13.4	0.0	0.0	1.9	4.4	5.5	0.0	1.8	0.0	0.0	(67)
イギリス	9.5	20.8	9.3	14.2	4.6	6.0	0.0	5.7	13.7	1.0	11.2	0.0	0.0	0.0	4.0	(64)
スペイン	16.7	33.9	11.1	16.3	0.0	1.4	5.6	6.4	2.9	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	(46)
イタリア	7.6	41.2	7.2	28.4	0.8	7.3	1.1	1.7	0.0	1.2	2.3	0.0	1.1	0.0	0.0	(110)
ドイツ	9.9	24.4	8.2	23.3	5.9	7.4	5.3	1.9	2.8	0.0	5.7	0.0	2.0	3.2	0.0	(60)
その他ヨーロッパ	5.1	29.3	19.7	20.1	1.8	5.2	1.3	5.9	2.4	0.3	4.4	0.0	0.7	1.2	2.6	(195)
その他	5.7	34.6	25.7	10.0	2.7	1.8	5.4	3.5	4.3	0.6	0.3	0.5	0.7	0.0	4.3	(194)

（注）旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。　資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

④旅行先での交通手段（表I-3-8）

1回の旅行につき複数の旅行先へ行った場合を含め、旅行先での主な交通手段をみると、全体では多い順に『タクシー・ハイヤー』（32.5%）、『列車』（31.7%）、『貸切バス・定期観光バス』（22.0%）、『路線バス』（19.8%）となった。

『タクシー・ハイヤー』の利用は、「タイ」（53.7%）「シンガポール」（45.9%）、「マレーシア」（43.0%）で高い利用率となった（*）。

『列車』は、ヨーロッパ諸国、及び「台湾」や「韓国」、「オーストラリア・ニュージーランド」での利用が多く、「イギリス」（53.7%）、「フランス」（47.0%）、「台湾」（52.5%）では全体より15ポイント以上大きい値となった。

『貸切バス・定期観光バス』についてはヨーロッパ諸国での利用が多く、特に「イタリア」（40.5%）、「スペイン」（37.5%）で全体よりも15ポイント以上大きい値である。

その他、特徴的なのは、「ハワイ」や「グアム・サイパン」での『観光客向けの巡回バスなど』の利用や、「南太平洋」や「イタリア」、「オーストラリア・ニュージーランド」等でのフェリー、観光船など『船』の利用、「ハワイ」「グアム・サイパン」「アメリカ本土」「オーストラリア・ニュージーランド」等での『レンタカー』の利用である。

（*）タイではトゥクトゥクと呼ばれる三輪タクシーの利用が一般的であることが影響していると考えられる。

表I-3-8　旅行先（国・地域）別の旅行先での交通手段（複数回答）

（単位：%）

旅行先＼交通手段	タクシー・ハイヤー	列車	貸切バス・定期観光バス	路線バス	観光客向けの巡回バスなど	船（フェリー、観光船など）	レンタカー	レンタサイクル	交通機関は利用しなかった	その他	サンプル数
全体	32.5	31.7	22.0	19.8	11.5	9.3	8.5	4.0	1.9	1.3	(4559)
前年	*30.6*	*30.6*	*21.3*	*21.8*	*11.1*	*9.2*	*9.7*	*1.7*	*1.1*	*3.8*	*(4,615)*
韓国	29.0	43.3	7.5	20.4	6.5	4.9	5.3	4.1	0.7	1.4	(658)
中国	24.1	33.5	26.7	16.6	8.0	3.8	10.5	2.5	2.0	0.0	(256)
台湾	37.4	52.5	21.2	24.9	7.3	2.6	4.8	2.7	1.5	0.4	(679)
香港・マカオ	36.2	34.4	18.6	33.4	10.1	15.0	9.6	3.9	0.9	0.6	(206)
シンガポール	45.9	29.6	18.3	17.7	12.3	6.5	9.9	2.9	3.9	1.6	(229)
インドネシア	39.7	14.2	17.8	14.0	9.3	5.8	7.7	3.7	3.8	0.9	(136)
マレーシア	43.0	30.3	19.5	22.0	8.9	9.5	12.5	2.2	5.9	1.2	(144)
タイ	53.7	35.5	14.0	18.8	7.6	12.8	4.8	5.4	3.7	0.8	(389)
その他東南アジア	41.9	10.9	24.9	11.1	9.1	16.4	2.3	9.9	2.2	2.3	(269)
オーストラリア・ニュージーランド	24.1	37.5	29.1	28.2	15.0	21.0	20.4	3.4	2.7	3.6	(145)
南太平洋	16.8	9.8	22.1	13.3	14.8	28.4	15.0	6.3	7.0	0.0	(38)
ハワイ	30.5	8.0	13.7	22.3	33.7	6.7	24.9	0.9	4.4	1.2	(474)
グアム・サイパン	24.9	9.3	18.4	15.9	31.9	6.3	22.5	2.0	4.0	4.4	(161)
アメリカ本土	36.1	25.2	14.0	21.3	8.7	11.1	21.8	7.7	2.2	2.0	(227)
カナダ	15.6	22.3	33.5	19.9	8.4	17.6	16.9	10.3	3.8	5.3	(66)
フランス	22.7	47.0	35.6	22.2	6.4	9.4	3.8	3.9	2.1	1.8	(141)
イギリス	26.9	53.7	21.6	30.5	5.8	12.1	9.8	1.3	3.0	2.6	(99)
スペイン	28.9	38.8	37.5	19.3	9.9	11.6	10.3	1.3	0.6	0.0	(92)
イタリア	16.8	41.8	40.5	24.3	13.8	25.8	6.8	3.0	3.1	0.0	(168)
ドイツ	13.9	44.4	34.4	22.0	3.7	9.5	5.7	5.5	5.0	0.8	(118)
その他ヨーロッパ	16.0	39.8	48.4	20.1	7.9	19.2	4.2	5.0	0.5	0.3	(259)
その他	21.1	18.0	43.9	8.6	6.1	17.3	1.8	6.6	0.4	1.0	(218)

（注）旅行先別については1回の旅行につき、複数の旅行先（国・地域）を訪問したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。　資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑤旅行先と宿泊施設（表I-3-9）

旅行先で利用した主な宿泊施設をみると全体では『ホテル』（88.6%）が大半を占めている。その内訳は、『シティホテル』（43.3%）、『リゾートホテル』（40.0%）、『ビジネスホテル』（13.0%）となった。

旅行先別にみると、ヨーロッパ諸国、及び「中国」や「韓国」、「台湾」で『シティホテル』の利用が他の旅行先に比べて多いことが分かる。一方で、『リゾートホテル』は「南太平洋」や「グアム・サイパン」、「ハワイ」などの海浜リゾート需要の高い国・地域で特に利用率が高い。これらの傾向は『現地で楽しんだ活動』（表I-3-12）と連動している。

その他、『ペンション・B&B・ロッジ』は「イギリス」、「イタリア」で、『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』は「ハワイ」、『ゲストハウス・ドミトリー』は「オーストラリア・ニュージーランド」で全体よりも5ポイント以上大きい値となった。

表I-3-9　旅行先（国・地域）別の宿泊施設（複数回答）

（単位：%）

旅行先＼宿泊施設	ホテル	シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル	ペンション・B&B・ロッジ	キャンプ・オートキャンプ	別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設	ゲストハウス・ドミトリー	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数
全体	88.6	43.3	13.0	40.0	3.6	1.0	2.7	4.4	3.7	2.5	(4,559)
前年	*97.5*	*43.1*	*13.3*	*38.3*	*3.8*	*0.9*	*2.3*	*5.0*	*4.7*	*2.7*	*(4,615)*
韓国	92.0	54.9	24.3	10.1	1.2	0.2	1.9	8.2	1.7	2.4	(599)
中国	91.8	58.5	14.3	28.0	2.8	0.7	1.5	1.9	4.7	0.3	(201)
台湾	91.2	57.4	19.9	20.1	1.7	0.0	0.0	3.0	2.8	2.8	(617)
香港・マカオ	91.5	47.4	12.7	36.5	3.2	0.7	2.5	3.1	1.3	0.0	(161)
シンガポール	89.3	35.9	11.9	46.9	1.8	2.3	0.8	1.7	5.2	1.3	(161)
インドネシア	76.0	15.3	5.0	58.2	7.1	1.5	7.2	5.1	4.4	2.7	(93)
マレーシア	77.2	28.6	11.0	48.2	5.2	5.9	6.8	3.5	8.0	1.6	(84)
タイ	87.0	44.9	7.4	41.2	1.6	0.0	1.2	6.1	6.2	0.7	(324)
その他東南アジア	93.7	44.4	11.8	57.2	2.1	0.0	2.8	3.7	3.0	1.0	(236)
オーストラリア・ニュージーランド	80.8	35.9	11.2	42.2	6.2	1.1	2.9	11.4	8.6	2.0	(127)
南太平洋	96.3	8.0	10.6	88.1	5.4	5.4	4.0	0.0	0.0	0.0	(23)
ハワイ	86.8	9.6	2.6	77.4	1.7	0.9	10.5	1.6	1.3	1.6	(440)
グアム・サイパン	98.7	11.2	1.5	86.5	1.5	0.5	1.0	1.3	0.0	0.0	(135)
アメリカ本土	84.0	43.3	11.8	36.8	6.4	0.3	2.7	2.7	9.3	4.9	(179)
カナダ	83.3	32.8	2.9	55.4	8.0	1.4	0.0	8.6	11.8	0.0	(41)
フランス	90.1	58.9	19.4	21.6	1.0	0.0	0.0	2.4	9.2	1.4	(67)
イギリス	83.9	67.7	12.4	28.1	10.2	0.0	0.0	5.7	10.3	2.8	(64)
スペイン	91.8	51.5	7.8	43.5	4.3	0.0	0.0	6.1	0.0	0.0	(46)
イタリア	90.0	59.3	15.6	34.9	10.4	1.2	2.4	1.1	2.6	2.9	(110)
ドイツ	90.8	63.5	29.2	24.8	5.4	2.0	4.5	4.2	3.3	0.0	(60)
その他ヨーロッパ	90.0	68.2	9.4	37.3	4.4	0.0	1.0	4.0	1.9	6.2	(195)
その他	94.0	51.5	10.4	54.6	8.2	4.1	1.1	4.6	2.8	4.6	(194)

（注）旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。　資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑥旅行先と宿泊数（表I-3-10）

旅行先での宿泊数について全体でみると、『3泊』が最も多く（25.1%）、次いで『2泊』（15.6%）、『4泊』（14.7%）、『5泊』（10.0%）となった。

旅行先別では、基本的に遠方の旅行先ほど宿泊数が多い傾向にあり、ヨーロッパ諸国及び「カナダ」では『6泊』以上の滞在が60%以上を占めている。東南アジアや「オーストラリア・ニュージーランド」、「南太平洋」、「ハワイ」、「グアム・サイパン」などへの旅行では、『3泊』～『5泊』の滞在、近隣の東アジア諸国では比較的短期の滞在が中心であり、特に「韓国」、「台湾」、「香港 ・ マカオ」への旅行者のそれぞれ75%以上が『1泊』～『3泊』の滞在となった。

その他、特徴的な傾向として、「インドネシア」や「オーストラリア ・ ニュージーランド」への旅行では3～6泊が最も多い層であるが、10泊を超える長期滞在の割合が10%以上を占め、平均宿泊数も全体平均よりも0.5泊以上大きい結果となった。また「南太平洋」では『8～9泊』の割合も大きく、全体よりも10ポイント以上に大きな値となった。

表I-3-10 旅行先（国・地域）別の宿泊数

（単位：%）（単位：泊）

旅行先＼宿泊数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8～9泊	10～13泊	14～20泊	21～27泊	28泊以上	平均宿泊数（概数）	サンプル数
全体	3.1	15.6	25.1	14.7	10.0	7.9	9.0	7.1	3.8	1.6	0.5	1.6	5.2	(4,559)
前年	*3.6*	*17.6*	*24.9*	*15.3*	*11.1*	*7.4*	*7.1*	*5.6*	*3.6*	*1.9*	*0.7*	*1.3*	*5.0*	*(4,615)*
韓国	12.6	43.6	29.7	7.2	2.5	1.3	1.6	0.2	0.4	0.3	0.1	0.4	2.8	(599)
中国	1.8	20.2	41.4	9.0	9.2	7.9	4.2	2.6	1.4	0.9	0.0	1.3	4.2	(201)
台湾	5.0	33.3	40.1	12.1	2.8	0.7	2.1	2.5	0.3	0.1	0.1	0.9	3.3	(617)
香港・マカオ	4.5	33.8	40.0	11.9	3.7	1.5	1.2	0.4	1.6	0.4	0.0	1.1	3.3	(161)
シンガポール	3.3	13.0	38.5	21.9	11.5	2.8	5.5	2.3	0.0	0.0	0.4	0.8	4.0	(161)
インドネシア	0.7	5.6	27.1	25.5	12.4	5.3	7.1	4.1	3.8	1.8	1.7	4.9	6.2	(93)
マレーシア	2.9	6.9	23.2	20.9	19.1	10.9	5.3	3.1	4.2	0.0	0.0	3.6	5.4	(84)
タイ	1.0	8.5	28.5	24.1	13.2	6.5	5.1	3.8	3.6	2.1	0.4	3.2	5.5	(324)
その他東南アジア	0.3	7.2	27.1	25.7	12.7	9.5	5.7	5.4	3.0	1.4	0.5	1.5	5.2	(236)
オーストラリア・ニュージーランド	0.5	3.3	13.8	16.8	16.9	16.7	11.6	9.8	4.4	3.1	0.0	3.0	6.5	(127)
南太平洋	0.0	2.9	22.7	28.4	2.8	14.7	5.7	17.6	5.2	0.0	0.0	0.0	5.4	(23)
ハワイ	0.3	1.6	16.8	26.4	20.5	12.0	11.8	6.1	2.5	1.4	0.0	0.6	5.4	(440)
グアム・サイパン	0.9	12.4	54.7	23.7	3.4	2.7	1.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	(135)
アメリカ本土	0.0	3.2	17.8	13.1	19.3	7.0	14.9	9.6	7.5	2.4	0.8	4.4	7.1	(179)
カナダ	0.0	0.0	4.8	14.0	20.6	13.4	22.1	9.1	9.8	3.2	0.0	3.0	7.5	(41)
フランス	1.4	3.2	7.4	11.4	14.8	17.7	24.7	8.5	5.0	1.7	3.3	0.9	6.9	(67)
イギリス	0.0	2.7	8.8	7.5	13.1	9.8	22.4	23.7	3.7	3.1	1.9	3.4	7.8	(64)
スペイン	2.6	0.0	1.4	13.0	3.5	22.4	31.5	19.5	2.9	3.2	0.0	0.0	6.8	(46)
イタリア	1.2	1.7	2.4	3.4	13.3	21.0	25.6	19.1	6.0	6.4	0.0	0.0	7.4	(110)
ドイツ	6.1	6.3	7.2	12.3	8.8	15.2	14.8	21.7	2.9	0.0	2.8	1.9	6.7	(60)
その他ヨーロッパ	0.0	1.8	3.6	4.9	12.4	20.9	21.1	21.2	10.9	1.6	0.6	1.0	7.4	(195)
その他	0.7	2.9	11.1	9.7	9.6	11.9	20.2	20.4	8.4	3.7	0.0	1.3	7.1	(194)

（注）旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。　資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値（平均宿泊数については、28泊以上は28泊と仮定して算出。）

⑦旅行先と旅行費用（表I-3-11）

交通費や宿泊費、飲食代、土産代などを含めた旅行1回1人当たりの総費用については、前項の旅行宿泊数と連動した傾向を示し、平均費用（概数）でみると、東アジアや東南アジア諸国では比較的低く（平均費用は10万円～20万円台前半）、ヨーロッパ諸国や、「南太平洋」「カナダ」「アメリカ本土」「ハワイ」「オーストラリア ・ ニュージーランド」で高くなっている（平均費用は30万円以上）。「南太平洋」や「スペイン」、「イタリア」への旅行においては『100万円以上』が旅行先全体の平均よりも5ポイント以上（南太平洋、スペインでは10ポイント以上）大きい値になっており、旅行先それぞれの平均費用（概数）を引き上げている。

東アジア諸国のなかでも特に「韓国」「台湾」では『10万円未満』の旅行がそれぞれ約66%、56%を占めており、距離的にも価格的にもアクセスのし易さが表れているといえる。

他方、価格帯別のばらつきは、「その他」「その他東南アジア」「その他ヨーロッパ」を除くと、「グアム・サイパン」や「韓国」「台湾」「香港 ・ マカオ」で比較的大きくなり、これらの旅行先では幅広い価格帯の旅行が実施されていることが分かる。

表I-3-11 旅行先（国・地域）別の旅行費用価格帯

（単位：%）（単位：円）

旅行先＼消費額	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上7万円未満	7万円以上10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上20万円未満	20万円以上30万円未満	30万円以上40万円未満	40万円以上50万円未満	50万円以上60万円未満	60万円以上70万円未満	70万円以上80万円未満	80万円以上90万円未満	90万円以上100万円未満	100万円以上	平均費用（概数）	サンプル数
全体	2.0	5.5	8.0	12.1	14.8	13.3	15.5	9.9	5.5	5.1	2.1	1.5	1.0	1.0	2.8	249,135	(4,434)
前年	*1.7*	*5.7*	*9.2*	*12.4*	*14.9*	*13.4*	*15.4*	*9.9*	*5.4*	*3.8*	*2.4*	*1.3*	*0.9*	*0.8*	*2.7*	*230,439*	*(4,480)*
韓国	6.9	18.7	18.8	21.9	14.8	8.7	6.1	1.8	1.0	1.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	104,995	(590)
中国	1.9	9.1	14.4	14.6	21.3	13.3	17.7	3.0	0.9	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	152,318	(196)
台湾	2.4	9.3	17.7	26.6	18.4	12.4	7.5	2.2	1.7	0.7	0.5	0.0	0.4	0.0	0.1	125,264	(602)
香港・マカオ	1.9	5.7	7.0	18.4	28.9	12.9	12.0	3.7	1.8	3.5	1.2	0.0	1.2	1.1	0.7	183,034	(158)
シンガポール	2.2	1.3	3.0	12.9	22.3	22.2	16.4	8.0	1.5	3.3	1.7	3.0	0.8	0.0	1.5	227,456	(160)
インドネシア	0.6	4.8	5.5	9.0	16.7	26.4	19.3	1.6	2.8	2.6	5.4	2.1	0.0	0.0	3.0	231,977	(89)
マレーシア	2.4	5.1	6.1	8.6	24.1	22.7	15.1	5.6	0.0	5.4	0.7	1.4	0.0	2.0	1.0	213,621	(84)
タイ	1.7	5.3	8.9	12.3	25.8	17.5	14.1	5.8	3.2	2.7	1.2	0.2	0.0	0.0	1.2	184,387	(319)
その他東南アジア	1.4	1.7	4.9	15.7	22.3	19.1	20.4	6.5	4.4	2.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.5	193,486	(234)
オーストラリア・ニュージーランド	0.0	0.0	2.3	5.9	6.7	12.0	20.4	21.0	11.4	9.0	2.9	2.0	2.2	0.5	3.6	338,878	(121)
南太平洋	0.0	2.9	0.0	0.0	5.4	11.3	12.7	20.8	6.5	11.1	7.3	0.0	0.0	5.4	16.6	488,786	(23)
ハワイ	0.6	0.2	0.6	3.9	10.0	14.2	21.1	16.9	9.7	8.7	3.2	2.6	0.6	1.9	5.7	351,507	(424)
グアム・サイパン	0.5	5.1	4.5	9.5	20.0	29.0	14.5	8.2	4.1	0.5	0.0	0.5	0.5	0.4	2.7	208,843	(131)
アメリカ本土	0.0	0.0	1.7	1.7	4.5	15.8	18.9	16.2	8.3	14.4	4.4	5.0	2.3	2.3	4.5	390,096	(171)
カナダ	0.0	0.0	1.6	0.0	9.0	8.3	22.3	20.3	14.6	12.1	0.0	3.3	0.0	2.9	5.7	394,056	(41)
フランス	0.0	0.0	1.3	1.8	10.3	5.3	19.2	22.9	17.8	5.7	3.0	2.8	1.9	2.1	6.1	380,816	(64)
イギリス	0.0	0.0	5.5	2.1	1.1	6.2	14.8	24.6	15.9	9.0	3.3	4.8	6.7	1.1	4.8	415,724	(61)
スペイン	0.0	4.4	0.0	1.6	1.6	6.4	16.2	20.1	13.2	10.2	5.4	4.3	0.0	0.0	16.6	434,515	(42)
イタリア	0.0	0.5	2.4	1.1	2.4	8.5	17.5	16.8	10.6	17.2	6.2	5.9	0.6	1.2	9.1	448,918	(108)
ドイツ	5.3	0.0	3.4	4.4	5.6	11.4	17.5	25.1	9.8	4.3	4.1	2.2	0.0	1.0	6.0	330,961	(57)
その他ヨーロッパ	0.0	0.6	0.6	2.0	3.7	6.0	30.1	22.3	10.1	8.7	5.3	3.5	3.6	2.3	1.3	380,855	(191)
その他	0.7	0.4	0.7	2.5	5.5	6.9	24.6	20.4	11.5	6.1	2.7	4.4	3.3	2.9	7.5	392,096	(181)

（注）旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。　資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑧旅行先と現地で楽しんだ活動（表I-3-12）

現地で楽しんだ活動では、『まち並み散策 ・ まち歩き』（47.2%）、『ショッピング ・ 買い物』（46.9%）、『現地グルメ ・ 名物料理』（45.6%）、『自然や景勝地の訪問』（45.3%）、『歴史・文化的な名所の訪問』（43.2%）、『都市観光・都会見物』（42.0%）が高い割合となり、旅行者の4割以上が現地で楽しんだとしている。

旅行先別にみてみると、ヨーロッパ諸国では選択肢のいずれの旅行先でも、『歴史・文化的な名所の訪問』『都市観光・都会見物』『世界遺産訪問』『美術館 ・ 博物館』を楽しみにしていたという割合が、「その他旅行先」を含めた全体平均よりも5ポイント以上大きくなっている。『まちなみ散策・まち歩き』や『自然や景勝地の訪問』もそれぞれ「ドイツ」、「フランス」を除き5ポイント以上大きな値である。

「南太平洋」「ハワイ」「グアム・サイパン」では『リゾート滞在（海浜）』『海水浴 ・ マリンスポーツ』の値が全体よりも15ポイント以上大きく、海浜リゾート需要が大きな旅行先であることがうかがえる。

表I-3-12 旅行先（国・地域）別の現地活動（複数回答）

旅行先＼現地活動	まち並み散策・まち歩き	ショッピング・買い物	現地グルメ・名物料理	自然や景勝地の訪問	歴史・文化的な名所の訪問	都市観光・都会見物	世界遺産訪問	美術館・博物館	リゾート滞在（海浜）	観光施設・動物園・水族館	海水浴・マリンスポーツ	テーマパーク・レジャーランド	スパ・エステ	芸術鑑賞（観劇、コンサート・ライブなど）	祭り・イベント	写真・写生	家族や親戚、友人知人訪問	アウトドア体験（カヌー、乗馬体験、気球など）
全体	47.2	46.9	45.6	45.3	43.2	42.0	14.5	14.3	13.3	11.4	8.2	6.7	6.0	5.9	5.8	5.4	4.5	3.4
前年	*52.3*	*50.0*	*48.0*	*47.9*	*44.9*	*44.6*	*14.7*	*14.2*	*14.2*	*10.4*	*10.0*	*6.7*	*6.3*	*6.2*	*6.0*	*5.7*	*5.5*	*3.9*
韓国	35.5	58.8	53.0	22.3	27.8	27.7	3.8	4.5	0.8	5.5	0.2	4.9	6.1	6.1	4.2	3.5	3.7	0.2
中国	40.3	30.1	38.8	42.2	52.8	45.9	16.1	15.6	0.9	9.2	0.6	9.9	1.3	6.7	3.8	4.8	8.1	0.6
台湾	55.8	46.5	58.0	44.5	52.4	46.1	5.3	16.4	1.8	11.3	0.1	2.1	6.4	1.1	7.6	4.3	4.1	0.3
香港・マカオ	40.7	38.9	46.3	23.2	39.6	39.8	13.9	6.3	3.9	11.6	0.8	25.4	3.9	2.4	5.9	3.5	7.0	1.1
シンガポール	48.3	42.0	41.3	34.3	30.7	51.0	5.1	8.2	6.6	28.2	2.9	21.7	4.1	3.2	8.7	2.6	2.2	2.6
インドネシア	41.7	39.9	45.8	42.1	38.6	27.5	14.9	5.0	26.4	5.3	20.4	4.4	19.8	8.4	4.7	5.5	5.7	3.9
マレーシア	34.4	28.5	35.0	39.2	33.5	34.3	12.3	4.6	17.1	2.7	5.9	1.4	5.2	0.7	3.4	4.9	5.1	3.7
タイ	43.2	48.4	54.1	35.7	36.4	31.4	12.7	2.4	20.1	11.2	12.7	3.0	18.7	4.5	4.0	3.9	5.8	4.2
その他東南アジア	48.3	43.7	45.6	55.8	56.8	42.7	21.1	8.6	20.6	5.9	15.7	2.4	10.6	6.4	2.6	4.8	3.8	2.8
オーストラリア・ニュージーランド	53.9	59.6	45.2	72.2	39.8	59.2	21.4	17.6	21.5	32.4	8.4	15.4	1.7	4.0	6.0	5.9	10.1	12.0
南太平洋	38.8	26.0	21.9	50.5	19.7	28.9	0.0	0.0	43.2	5.0	40.4	5.4	15.4	0.0	12.4	5.7	0.0	7.8
ハワイ	46.6	58.4	49.6	57.4	23.5	32.9	4.4	2.9	44.7	11.7	29.3	4.5	4.1	2.0	6.5	5.4	2.9	9.2
グアム・サイパン	38.8	62.1	36.7	39.5	18.9	24.6	0.0	1.4	50.7	13.4	44.5	15.9	2.3	3.5	6.2	7.4	0.9	13.1
アメリカ本土	46.1	53.4	34.4	45.3	37.4	52.7	12.9	22.2	6.6	14.7	0.9	19.7	2.5	14.2	7.8	8.7	7.8	2.4
カナダ	43.3	28.1	24.3	62.5	21.8	22.9	9.5	6.3	1.4	12.8	1.4	1.6	1.6	0.0	3.3	1.6	7.9	0.0
フランス	53.9	51.4	38.4	43.6	60.4	62.5	36.8	43.7	2.0	10.1	2.6	1.9	0.0	8.9	0.0	5.1	6.4	2.0
イギリス	59.0	42.9	32.7	51.8	60.6	56.5	20.7	47.0	3.0	13.3	1.9	5.0	1.0	18.6	6.5	8.3	10.9	2.6
スペイン	53.9	27.4	30.3	63.2	63.3	52.1	36.5	40.3	4.1	11.2	1.4	0.0	2.7	4.9	0.0	5.8	6.6	1.4
イタリア	62.1	47.0	42.2	59.0	75.1	62.7	33.6	42.5	3.8	4.8	1.1	0.6	0.6	13.7	0.7	1.8	1.2	0.6
ドイツ	42.7	34.8	26.5	50.6	55.6	54.9	22.5	28.5	5.5	8.5	0.0	0.0	3.1	13.8	2.6	8.3	1.3	2.2
その他ヨーロッパ	67.5	41.4	43.0	62.5	72.2	60.9	43.6	34.8	3.4	8.4	1.3	0.0	1.3	13.0	1.8	10.7	4.6	0.3
その他	46.6	34.2	35.4	67.4	63.5	46.6	41.8	21.9	10.7	9.0	7.0	2.2	3.8	6.9	2.5	10.3	2.7	7.0

（注）旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。
全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

その他特徴的な点として、「香港・マカオ」では『テーマパーク・レジャーランド』が、「シンガポール」では『観光施設・動物園・水族館』が全体よりも15ポイント以上大きくなっている。「オーストラリア・ニュージーランド」「ハワイ」「カナダ」等への旅行では『アウトドア体験（カヌー、乗馬体験、気球など）』や『登山・トレッキング』、『野生動物観察（クジラ、鳥など）』『スキー・スノーボード』といった自然を体感することやアウトドア・アクティビティの需要があることも確認される。

（単位：%）

温泉	ドライブ	登山・トレッキング	季節の花見	リゾート滞在（高原）	野生動物観察（クジラ、鳥など）	ゴルフ	スポーツ観戦	産業観光（工場見学、モノづくりの現場見学など）	生活文化体験（陶芸体験、そば打ち体験など）	サイクリング	果物狩り・農林漁業体験	マラソン・ジョギング	スキー・スノーボード	その他	現地ツアー・体験プログラム等の参加率	サンプル数	現地活動 / 旅行先
3.4	2.9	2.9	2.6	2.3	2.0	1.9	1.6	1.5	1.3	1.0	0.8	0.6	0.4	1.1	–	(4559)	全体
3.6	*3.4*	*3.0*	*2.9*	*2.5*	*2.4*	*2.0*	*1.6*	*1.6*	*1.4*	*1.1*	*0.8*	*0.5*	*0.3*	*2.0*	–	*(4615)*	*前年*
3.4	0.7	0.3	2.1	0.9	0.1	0.0	0.8	0.0	0.7	0.7	0.0	0.4	0.0	0.5	17.1	(599)	韓国
2.5	0.6	1.2	1.9	0.3	0.0	1.8	0.7	2.9	2.0	0.0	1.4	0.6	0.6	1.6	34.3	(201)	中国
7.0	1.3	0.8	1.9	1.4	0.2	0.3	0.2	0.5	1.3	0.9	0.2	0.3	0.2	0.4	30.9	(617)	台湾
2.8	0.6	1.5	4.4	3.0	0.8	1.4	1.7	0.8	0.4	0.0	0.8	1.5	0.0	1.6	26.7	(161)	香港・マカオ
3.2	1.0	0.0	3.2	3.9	1.8	3.3	1.1	0.6	0.6	0.6	1.1	0.4	0.0	0.4	36.8	(161)	シンガポール
4.0	3.0	2.0	3.5	3.6	3.3	0.7	0.0	1.9	4.3	0.6	0.0	1.3	0.0	1.4	37.2	(93)	インドネシア
1.1	0.8	2.1	0.0	5.9	2.2	1.5	0.0	1.6	1.6	0.0	1.5	0.0	0.0	1.6	32.7	(84)	マレーシア
0.8	1.0	0.0	1.0	1.1	0.8	7.0	1.3	0.7	0.6	0.8	0.5	0.2	0.0	1.1	30.8	(324)	タイ
0.8	0.9	1.7	0.5	1.9	2.0	1.7	0.8	3.3	1.5	0.3	0.5	0.0	0.0	2.5	41.7	(236)	その他東南アジア
2.6	3.1	6.2	8.0	6.6	11.4	2.7	1.7	0.0	4.3	0.5	0.9	0.4	2.0	0.4	57.5	(127)	オーストラリア・ニュージーランド
0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	2.8	4.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	43.2	(23)	南太平洋
1.2	10.0	12.4	2.1	1.2	4.3	5.5	0.7	1.1	0.8	3.3	2.1	1.7	0.0	1.8	49.9	(440)	ハワイ
1.0	5.0	0.9	1.9	0.9	1.8	4.2	1.0	0.5	2.0	2.5	1.0	1.5	0.0	0.0	54.4	(135)	グアム・サイパン
1.7	7.5	5.3	0.6	2.5	2.1	1.8	11.7	0.9	1.7	0.7	0.7	0.0	0.0	1.4	40.3	(179)	アメリカ本土
8.3	4.4	10.9	3.3	7.9	8.6	0.0	5.5	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	7.3	4.1	43.0	(41)	カナダ
1.2	2.6	0.9	1.2	0.0	0.0	0.0	2.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	37.2	(67)	フランス
0.0	6.3	0.0	4.5	2.8	0.0	0.0	1.8	1.8	1.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.0	33.7	(64)	イギリス
0.0	1.5	0.0	2.7	0.0	2.7	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	41.9	(46)	スペイン
0.0	1.7	1.6	1.2	2.9	0.0	0.0	0.5	1.2	1.2	1.1	0.7	1.0	0.0	0.6	34.4	(110)	イタリア
0.0	2.4	1.9	1.5	4.2	2.2	0.0	1.0	2.9	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.6	(60)	ドイツ
5.7	3.5	4.7	2.8	2.3	0.6	0.0	0.9	2.3	0.3	0.7	0.3	1.2	0.3	1.3	36.7	(195)	その他ヨーロッパ
5.1	4.2	4.7	2.5	3.4	7.6	1.2	0.9	7.8	2.0	0.0	0.0	0.3	0.7	1.3	47.0	(194)	その他

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

⑨旅行先と満足度・再来訪意向（表I-3-13）

旅行先での満足度をみると、全体での最大シェアが『大変満足』（43.6%）となり前年度と比較して大きくなっている。不満足層（『やや不満』+『不満』+『大変不満』）の割合は合わせて1.7%のみであり、海外旅行者の95.1%は旅行に満足している（『大変満足』+『満足』+『やや満足』）。

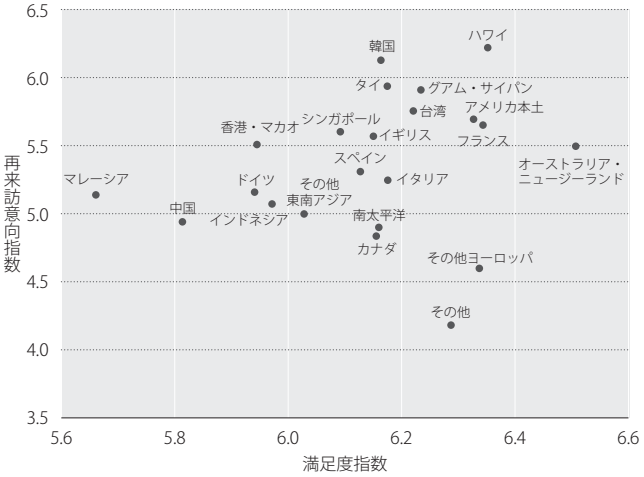
『大変満足』の割合は「オーストラリア・ニュージーランド」への旅行で最も高く（63.1%）、全旅行先平均よりも15ポイント以上大きい値となった。満足度指数（満足度を指数化した得点）でみると「オーストラリア・ニュージーランド」（6.51）、「ハワイ」（6.36）「フランス」（6.35）が上位となった。

再来訪意向（1年以内に当該地域を再び訪れたいか）については、再来訪希望層（『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』）は全体で77.2%となった。

『大変そう思う』の割合が最も高いのは、「ハワイ」（51.6%）であり、次いで「韓国」（48.3%）、「タイ」（46.6%）となった。再来訪意向指数についても同様に、高い順に「ハワイ」（6.21）、「韓国」（6.12）、「タイ」（5.93）となった。

図I-3-13から、「ハワイ」「グアム・サイパン」「韓国」「タイ」「アメリカ本土」「フランス」などは、満足度と再来訪意向の双方が高いということが分かる。これには、これらの国・地域への旅行での経験に加えて、日本からの行きやすさも影響していると考えられる。

図I-3-13 旅行先（国・地域）別の満足度・再来訪意向



表I-3-13 旅行先（国・地域）別の満足度・再来訪意向

（単位：%）

旅行先＼満足度	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満	満足度指数	サンプル数
全体	43.6	38.6	12.9	3.2	0.9	0.2	0.6	6.18	(4,559)
前年	*38.6*	*41.1*	*14.6*	*4.0*	*0.9*	*0.3*	*0.5*	*6.10*	*(4,615)*
韓国	40.7	40.6	14.3	3.5	0.7	0.1	0.0	6.17	(599)
中国	29.2	39.7	22.2	4.2	2.9	0.8	0.9	5.82	(201)
台湾	42.0	41.9	13.5	1.8	0.7	0.0	0.1	6.22	(617)
香港・マカオ	38.3	33.7	17.5	8.3	1.1	0.0	1.2	5.95	(161)
シンガポール	40.0	39.7	13.4	5.9	0.0	0.0	1.1	6.10	(161)
インドネシア	38.0	36.1	16.0	7.6	1.0	0.0	1.3	5.97	(93)
マレーシア	30.4	33.8	24.0	2.2	6.2	0.0	3.4	5.67	(84)
タイ	43.6	40.8	9.5	4.0	0.9	0.0	1.1	6.18	(324)
その他東南アジア	39.4	36.8	15.8	5.3	1.6	0.3	0.7	6.03	(236)
オーストラリア・ニュージーランド	63.1	30.1	4.4	1.5	0.0	0.0	0.9	6.51	(127)
南太平洋	38.4	42.4	16.3	2.8	0.0	0.0	0.0	6.16	(23)
ハワイ	51.1	38.3	8.4	1.2	0.2	0.3	0.6	6.36	(440)
グアム・サイパン	48.5	36.9	9.5	2.5	0.9	1.3	0.5	6.24	(135)
アメリカ本土	51.9	35.0	9.4	2.8	0.0	0.4	0.4	6.33	(179)
カナダ	37.1	46.1	12.7	4.1	0.0	0.0	0.0	6.16	(41)
フランス	50.1	38.5	8.2	2.2	1.0	0.0	0.0	6.35	(67)
イギリス	39.7	42.0	12.2	6.1	0.0	0.0	0.0	6.15	(64)
スペイン	44.1	39.8	10.3	2.9	0.0	0.0	2.9	6.13	(46)
イタリア	43.2	37.2	17.6	0.7	0.0	0.0	1.2	6.18	(110)
ドイツ	39.0	32.6	18.0	7.6	0.0	2.8	0.0	5.95	(60)
その他ヨーロッパ	49.1	40.0	9.8	0.0	0.0	0.4	0.7	6.34	(195)
その他	46.5	41.0	9.4	1.6	1.6	0.0	0.0	6.29	(194)

（単位：%）

旅行先＼再来訪意向	大変そう思う	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない	再来訪意向指数	サンプル数
全体	35.9	25.2	16.1	11.3	6.9	2.9	1.7	5.56	(4,559)
前年	*34.1*	*26.0*	*16.1*	*11.6*	*6.3*	*4.2*	*1.6*	*5.51*	*(4,615)*
韓国	48.3	30.2	12.7	4.9	2.3	1.1	0.5	6.12	(599)
中国	22.0	21.4	17.3	18.1	11.8	8.5	0.9	4.95	(201)
台湾	36.1	31.9	14.8	9.8	5.1	1.0	1.3	5.76	(617)
香港・マカオ	29.1	28.4	19.5	15.0	3.4	2.6	1.9	5.49	(161)
シンガポール	32.7	26.6	19.7	11.8	6.9	1.2	1.1	5.59	(161)
インドネシア	27.3	17.6	20.1	15.2	11.1	6.4	2.3	5.07	(93)
マレーシア	18.7	33.4	18.0	11.9	12.5	0.7	4.8	5.13	(84)
タイ	46.6	23.7	15.3	8.8	2.9	1.1	1.6	5.93	(324)
その他東南アジア	29.7	16.4	16.1	13.3	13.1	8.6	2.8	4.99	(236)
オーストラリア・ニュージーランド	36.5	20.4	18.7	14.3	3.9	2.1	4.1	5.49	(127)
南太平洋	35.9	11.1	6.9	16.4	10.3	19.4	0.0	4.88	(23)
ハワイ	51.6	28.7	11.4	6.2	1.9	0.0	0.2	6.21	(440)
グアム・サイパン	45.4	25.6	14.1	8.5	4.0	0.7	1.8	5.91	(135)
アメリカ本土	40.5	23.2	16.3	10.8	3.7	3.6	1.8	5.68	(179)
カナダ	23.1	13.4	22.4	14.3	22.2	1.4	3.2	4.84	(41)
フランス	38.1	22.7	15.3	14.5	9.4	0.0	0.0	5.66	(67)
イギリス	27.8	37.0	15.9	7.5	5.7	6.0	0.0	5.56	(64)
スペイン	26.2	25.3	16.8	24.7	0.0	4.0	2.9	5.29	(46)
イタリア	23.3	21.4	28.3	14.8	8.0	2.4	1.8	5.23	(110)
ドイツ	25.0	18.5	26.4	11.1	16.1	2.1	0.9	5.15	(60)
その他ヨーロッパ	17.4	15.8	17.5	20.6	17.2	8.8	2.6	4.59	(195)
その他	13.7	10.6	18.7	18.7	20.3	10.0	8.0	4.17	(194)

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

（注）旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。
（注）満足度指数：大変満足（7点）～大変不満（1点）までの7段階評価の平均値、再来訪意向指数：大変そう思う（7点）～全く思わない（1点）までの7段階評価の平均値。
全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

3 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の旅行動向

ここでは、海外旅行（観光・レクリエーションを目的とする海外旅行）に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しくみていく。なお、分析に用いた表は全て「**JTBF旅行実態調査**」による。

①マーケットセグメントと申し込み時期（表I-3-14）

旅行の申し込み時期は、全体でみると旅行の『3～5カ月前』（37.7%）、『1～2カ月前』（25.8%）、『半年～1年前』（22.2%）の割合が高くなった。

「家族旅行」「夫婦・カップル旅行」「友人旅行」「ひとり旅」別にみると、どの層でも『3～5カ月前』の割合が最も高くなるが、それよりも早い時期（『半年～1年前』『1年以上前』）となると、「友人旅行」や「ひとり旅」での割合は低くなった。

表I-3-14 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の旅行申し込み時期

（単位：%）

マーケットセグメント ＼ 申し込み時期	1年以上前	半年～1年前	3～5カ月前	1～2カ月前	3～4週間前	1～2週間前	4～6日前	2～3日前	出発前日	当日／出発後	サンプル数
全体	2.7	22.2	37.7	25.8	7.2	2.9	0.8	0.5	0.2	0.1	(4,484)
前年	*2.2*	*20.1*	*37.1*	*27.0*	*7.9*	*3.8*	*0.9*	*0.6*	*0.3*	*0.1*	*(4,506)*
家族旅行	3.7	23.0	38.1	24.1	7.0	2.9	0.8	0.2	0.2	0.0	(1,014)
乳幼児の子どもと一緒の家族旅行（小中高生を含まない）	3.2	22.2	45.8	19.2	6.1	1.5	1.3	0.6	0.0	0.0	(148)
小中高生の子どもと一緒の家族旅行（乳幼児連れも含む）	4.8	26.8	34.9	22.1	8.6	2.5	0.2	0.0	0.2	0.0	(393)
18歳以上のみの家族旅行	2.9	20.2	38.4	27.3	6.0	3.6	1.2	0.1	0.3	0.0	(473)
※3世代家族旅行	6.7	25.7	34.0	21.5	6.4	5.2	0.6	0.0	0.0	0.0	(227)
夫婦・カップル旅行	2.9	26.0	37.4	24.7	6.1	1.9	0.4	0.3	0.1	0.1	(1,606)
カップルでの旅行	6.5	22.5	24.8	33.2	7.0	3.5	0.2	1.2	0.6	0.6	(295)
夫婦での旅行(子どもなし)	3.0	28.7	37.5	22.1	7.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	(498)
子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）	3.4	20.1	32.1	31.4	4.9	3.9	3.2	1.0	0.0	0.0	(116)
子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）	1.2	26.6	43.5	21.9	5.3	1.1	0.3	0.0	0.1	0.0	(697)
友人旅行	2.5	16.5	40.4	29.3	8.0	1.6	0.8	0.4	0.1	0.2	(1,007)
未婚男性による友人旅行	2.7	16.1	40.4	30.6	7.0	0.8	0.6	1.7	0.0	0.0	(188)
既婚男性による友人旅行（子どもなし）	1.5	14.4	24.1	35.1	15.4	3.4	4.3	0.0	1.7	0.0	(39)
子育て中の男性による友人旅行（末子が18歳未満）	0.0	8.6	33.6	44.0	9.5	2.1	0.0	2.2	0.0	0.0	(61)
子育て後の男性による友人旅行（末子が18歳以上）	1.5	21.5	50.3	20.4	4.7	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	(112)
未婚女性による友人旅行	4.6	15.1	35.9	31.3	10.2	1.2	1.7	0.0	0.0	0.0	(293)
既婚女性による友人旅行（子どもなし）	2.0	18.3	43.2	23.1	8.9	1.9	0.0	0.0	0.0	2.5	(66)
子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）	0.0	18.4	38.5	30.7	2.0	5.6	0.0	0.0	2.5	2.5	(33)
子育て後の女性による友人旅行（末子が18歳以上）	1.4	17.9	45.8	26.7	6.4	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	(215)
ひとり旅	1.2	18.9	34.5	26.2	9.3	6.5	1.7	1.3	0.2	0.2	(769)
男性のひとり旅	1.2	18.1	35.0	25.5	9.2	7.5	1.5	1.8	0.3	0.0	(469)
女性のひとり旅	1.3	20.2	33.9	27.3	9.5	4.8	2.0	0.4	0.0	0.6	(300)

（注）3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

②マーケットセグメントと出発月・出発日（表I-3-15）

全体としては、出発月は『3月』（15.2%）の割合が最も多く、次いで『9月』（11.0%）、『8月』（9.9%）、『6月』（9.0%）、『5月』（8.8%）、『11月』（8.8%）となった。

出発日をみると、『ゴールデンウィーク』及び『土曜日』の割合が前年と比較してそれぞれ4.8ポイント、6.1ポイント大きくなっており、ゴールデンウィークが最大10連休となったことや、その他連休が土曜日始まりであったことが影響していると考えられる（お盆休みが8月10日（土）から最大9連休、シルバーウィークは大型連休ではないものの9月14日（土）からの3連休及び9月21日（土）からの3連休、年末年始は12月28日（土）から最大9連休など）。

「家族旅行」では子どもの休みに旅行時期が影響される傾向があり、特に「小中高生の子どもと一緒の家族旅行」では、学校の『夏休み』（『8月』）や『ゴールデンウィーク』、春休みとなる『3月』に旅行に出かける割合が全体と比較して高い。「子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）」でも『夏休み』の割合が全体と比較して高くなっている。

「夫婦･カップル旅行」では、「子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）」では「家族旅行」と同様に『夏休み』に出発する割合が全体と比較して高くなっている。一方で、子どものいない「夫婦・カップル旅行」では、『月～木曜日』に出発する割合が比較的高く、特に「子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）」では全体より5ポイント以上大きくなっている。

「友人旅行」では子どもの有無や性別によって傾向が異なり、特徴的な点として、「子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）」の出発日の『金曜日』の割合が29.6%となり、全体よりも15ポイント以上大きい値になった。

「ひとり旅」では同行者の影響を受けないため、一般的な休暇日に影響されにくいことがうかがえる。

表I-3-15 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の出発月・出発日

（単位：%）

マーケットセグメント ＼ 出発月・日	出発月												出発日							サンプル数
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ゴールデンウィーク	年末年始	土曜日	日曜・祝日	月～木曜日	金曜日	
全体	6.3	5.2	15.2	6.4	8.8	9.0	5.0	9.9	11.0	6.4	8.8	8.0	6.0	7.5	9.1	16.8	12.8	34.4	13.5	(4,559)
前年	*8.2*	*6.3*	*10.6*	*4.1*	*6.9*	*10.2*	*5.5*	*11.4*	*11.4*	*7.0*	*8.2*	*10.3*	*7.6*	*2.7*	*6.4*	*10.7*	*14.3*	*42.4*	*16.0*	*(4,615)*
家族旅行	6.2	4.4	17.5	7.7	9.9	6.9	3.9	12.4	10.5	5.1	5.8	9.7	8.3	10.5	11.2	16.2	15.7	25.6	12.6	(1,039)
乳幼児の子どもと一緒の家族旅行（小中高生を含まない）	4.8	3.8	13.6	6.7	10.0	12.0	3.4	10.8	10.7	6.1	7.0	11.1	4.9	7.9	9.4	16.0	16.6	33.1	12.1	(150)
小中高生の子どもと一緒の家族旅行（乳幼児連れも含む）	6.7	3.4	22.0	7.5	10.1	4.8	4.6	18.0	5.3	3.7	3.9	10.1	13.5	13.6	12.9	13.9	14.2	20.1	11.7	(401)
18歳以上のみの家族旅行	6.2	5.4	14.9	8.2	9.7	7.1	3.5	8.4	14.8	5.9	7.0	8.9	5.0	8.8	10.4	18.2	16.6	27.7	13.4	(488)
※３世代家族旅行	7.8	4.8	15.9	4.3	7.9	6.6	2.9	14.8	8.0	5.9	11.7	9.4	9.2	10.6	11.5	18.7	14.7	22.1	13.1	(234)
夫婦・カップル旅行	6.3	5.1	13.9	6.3	8.6	10.3	5.9	9.3	10.0	7.0	9.3	8.0	5.7	7.2	8.9	15.5	12.8	36.4	13.7	(1,618)
カップルでの旅行	5.9	4.0	19.2	4.5	8.8	7.6	4.6	10.3	9.3	5.9	10.4	9.5	4.4	8.4	11.6	11.6	14.8	32.1	17.1	(300)
夫婦での旅行(子どもなし)	6.7	4.3	13.5	8.1	7.1	10.0	6.5	8.2	9.9	7.7	9.1	8.8	6.7	8.7	9.5	19.1	10.4	32.6	13.0	(501)
子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）	4.9	4.0	12.7	2.8	6.7	9.9	7.1	14.5	10.0	9.8	9.8	7.7	12.6	8.0	10.4	10.0	17.1	24.0	17.8	(120)
子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）	6.5	6.3	12.1	6.4	9.9	11.8	5.8	8.7	10.3	6.5	8.8	6.7	4.3	5.4	6.9	15.6	12.9	43.0	11.9	(697)
友人旅行	5.8	6.0	16.9	5.4	8.2	7.1	4.6	8.0	12.4	6.8	11.8	7.0	3.7	6.7	7.0	19.0	12.7	37.2	13.7	(1,021)
未婚男性による友人旅行	5.7	5.7	18.2	5.1	3.5	6.1	3.2	11.4	13.7	5.7	14.0	7.6	5.3	9.1	7.7	18.3	12.8	33.7	12.9	(195)
既婚男性による友人旅行（子どもなし）	4.9	0.0	21.0	8.3	14.2	3.0	7.1	6.1	6.6	6.5	6.5	16.0	0.0	7.3	7.4	23.1	12.4	29.4	20.4	(40)
子育て中の男性による友人旅行（末子が18歳未満）	3.1	2.6	16.2	2.1	1.8	9.5	2.7	9.9	21.3	9.4	16.7	4.4	2.9	11.3	14.5	17.6	7.8	33.1	12.8	(63)
子育て後の男性による友人旅行（末子が18歳以上）	5.3	5.0	16.6	3.6	10.3	8.5	4.6	8.9	11.9	7.0	15.1	3.3	4.9	5.5	4.1	17.8	15.7	36.5	15.6	(112)
未婚女性による友人旅行	5.1	7.1	21.3	6.6	8.2	6.5	4.8	8.4	12.2	7.5	6.6	5.6	4.3	10.3	6.8	19.0	12.2	36.1	11.4	(295)
既婚女性による友人旅行（子どもなし）	4.8	7.1	12.5	6.9	15.3	1.8	7.6	9.2	15.8	1.9	7.7	9.5	4.5	1.8	10.0	24.0	7.4	35.6	16.6	(68)
子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）	10.1	7.4	10.4	8.2	10.6	11.0	7.0	3.8	0.0	12.1	8.0	11.3	0.0	2.1	8.7	11.3	14.3	34.1	29.6	(33)
子育て後の女性による友人旅行（末子が18歳以上）	7.6	6.7	11.8	4.3	9.6	9.4	4.2	4.0	11.2	7.0	16.4	7.7	1.9	0.9	4.7	19.6	14.4	46.1	12.3	(215)
ひとり旅	7.4	5.8	12.7	5.6	8.4	11.7	5.6	10.4	11.4	6.1	7.7	7.2	6.7	4.6	9.6	17.4	10.1	37.6	14.0	(785)
男性のひとり旅	8.1	4.9	12.8	5.6	7.0	12.8	6.1	11.5	9.0	7.1	7.4	7.6	7.7	4.2	10.7	14.8	11.4	36.4	14.8	(476)
女性のひとり旅	6.3	7.3	12.6	5.6	10.4	10.0	4.8	8.8	15.1	4.4	8.0	6.6	5.2	5.3	7.8	21.3	8.3	39.4	12.6	(309)

（注）3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

③マーケットセグメントと旅行先での主な交通手段（表I-3-16）

旅行先での主な交通手段は、全体では先にみたように、『タクシー・ハイヤー』（32.5%）、『列車』（31.7%）、『貸切バス・定期観光バス』（22.0%）、『路線バス』（19.8%）の割合が高い。

『タクシー・ハイヤー』については、「友人旅行」や「家族旅行」で利用される割合が全体と比較して高く、特に「未婚男性による友人旅行」や「子育て中の男性による友人旅行」「子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）」での利用率は全体よりも15ポイント以上大きくなった。『列車』については「友人旅行」での利用率が高く、特に「未婚女性による友人旅行」で全体よりも15ポイント以上大きい値となった。『貸切バス・定期観光バス』は「子育て後の夫婦での旅行」や「子育て後の女性による友人旅行」での利用率が高く、『路線バス』は「3世代家族旅行」や「男性のひとり旅」で利用される割合が高くなった。

その他、『レンタカー』については全体の利用率は8.5%と低いものの、「小中高生の子どもと一緒の家族旅行」や「3世代家族旅行」「カップルでの旅行」「子育て中の夫婦での旅行」「子育て中の男性による友人旅行」で比較的需要があることが分かる。

表I-3-16 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の旅行先での主な交通手段（複数回答）

（単位：%）

マーケットセグメント ＼ 旅行先での主な交通手段	タクシー・ハイヤー	列車	貸切バス・定期観光バス	路線バス	観光客向けの巡回バスなど	船（フェリー・観光船など）	レンタカー	その他	レンタサイクル	交通機関は利用しなかった	サンプル数
全体	32.5	31.7	22.0	19.8	11.5	9.3	8.5	4.0	1.9	1.3	(4,559)
前年	*30.6*	*30.6*	*21.3*	*21.8*	*11.1*	*9.2*	*9.7*	*3.8*	*1.7*	*1.1*	*(4,615)*
家族旅行	35.4	32.2	16.9	22.6	16.3	7.1	11.6	3.4	1.5	1.7	(1,039)
乳幼児の子どもと一緒の家族旅行（小中高生を含まない）	45.3	33.2	9.3	24.5	21.7	6.3	11.5	0.9	3.5	2.7	(150)
小中高生の子どもと一緒の家族旅行（乳幼児連れも含む）	37.8	28.0	13.8	20.0	17.7	5.9	14.7	3.7	0.6	1.4	(401)
18歳以上のみの家族旅行	30.5	35.4	21.8	24.1	13.4	8.2	9.2	3.9	1.6	1.6	(488)
※３世代家族旅行	35.7	27.0	13.3	25.0	22.4	7.9	19.0	4.9	1.4	1.8	(234)
夫婦・カップル旅行	29.9	25.4	26.5	16.5	11.4	11.4	9.7	3.6	2.0	0.5	(1,618)
カップルでの旅行	32.1	31.3	13.7	18.7	12.2	4.6	15.5	2.4	3.7	0.2	(300)
夫婦での旅行（子どもなし）	34.4	25.2	19.4	20.5	13.7	10.8	9.4	5.0	1.7	1.0	(501)
子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）	31.8	25.3	11.8	20.6	11.3	2.7	16.1	0.0	3.9	1.8	(120)
子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）	25.3	23.0	39.6	12.0	9.4	16.1	6.3	3.8	1.1	0.0	(697)
友人旅行	39.4	37.4	23.0	17.3	11.1	8.4	6.7	2.7	1.5	0.8	(1,021)
未婚男性による友人旅行	52.3	37.9	16.2	22.4	10.3	6.1	12.3	1.3	4.4	0.6	(195)
既婚男性による友人旅行（子どもなし）	45.2	37.1	18.6	11.9	12.0	8.9	2.8	4.7	0.0	0.0	(40)
子育て中の男性による友人旅行（末子が18歳未満）	57.3	24.9	10.6	11.4	7.1	8.6	15.9	3.1	0.0	0.0	(63)
子育て後の男性による友人旅行（末子が18歳以上）	41.1	24.0	25.6	8.9	13.3	8.6	11.6	2.8	2.2	0.0	(112)
未婚女性による友人旅行	36.1	50.4	19.7	20.8	10.8	6.4	2.7	2.2	0.3	1.0	(295)
既婚女性による友人旅行（子どもなし）	26.8	28.9	26.7	22.4	9.2	18.6	7.0	1.0	2.5	0.0	(68)
子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）	49.9	40.9	13.5	17.2	12.6	2.5	7.8	1.8	0.0	0.0	(33)
子育て後の女性による友人旅行（末子が18歳以上）	27.4	31.8	36.9	13.3	12.3	10.8	2.2	4.8	0.8	1.7	(215)
ひとり旅	25.9	35.7	15.3	26.4	6.3	8.1	4.7	6.6	3.1	3.2	(785)
男性のひとり旅	29.6	36.3	12.7	31.7	8.0	8.0	6.1	3.8	4.2	2.0	(476)
女性のひとり旅	20.2	34.8	19.3	18.2	3.7	8.3	2.6	10.8	1.3	5.0	(309)

（注）3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

④マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと（表I-3-17）

最も楽しみにしていたことについて全体では、先にみたように『おいしいものを食べること』の割合が最も高く18.2%、次いで『文化的な名所を見ること』(17.7%)、『自然景観を見ること』(13.5%)、『街や都市を訪れること』(12.2%) の順で10%を超える割合となった。

セグメント別でみると、「家族旅行」では「乳幼児の子どもと一緒の家族旅行」で『観光・文化施設を訪れること』が、「小中高生の子どもと一緒の家族旅行」で『買い物をすること』が、それぞれ全体よりも5ポイント以上大きい値となった。

同様に「夫婦・カップル旅行」では「子育て後の夫婦での旅行」で『文化的な名所を見ること』が、「子育て中の夫婦での旅行」で『観光・文化施設を訪れること』が、それぞれ全体よりも5ポイント以上大きい値となった。

「友人旅行」では男性と女性で傾向が異なり、「男性による友人旅行」では『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』が他のセグメントに差をつけて高い割合になった。一方、「女性の友人旅行」では『おいしいものを食べること』や『買い物をすること』の割合が比較的高く、特に「子育て後の女性による友人旅行」では『おいしいものを食べること』を最も楽しみにしていた割合が43.3%と顕著に高くなった。

「ひとり旅」では『文化的な名所を見ること』の割合が比較的高く、その他、目立った特徴としては「女性のひとり旅」では『帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問』が全体より5ポイント以上大きい値となった。

表I-3-17 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の旅行で最も楽しみにしていたこと

（単位：%）

マーケットセグメント ＼ 最も楽しみにしていたこと	おいしいものを食べること	文化的な名所を見ること	自然景観を見ること	街や都市を訪れること	買い物をすること	観光・文化施設を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	自然の豊かさを体験すること	地域の文化を体験すること	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦	エステ・スパ・マッサージを受けること	目当ての宿泊施設に泊まること	地域の祭りやイベント	その他	サンプル数
全体	18.2	17.7	13.5	12.2	8.3	7.5	5.1	3.8	2.5	2.3	2.3	2.2	1.5	1.1	1.9	(4,559)
前年	*16.6*	*12.1*	*7.8*	*6.0*	*12.4*	*4.0*	*2.4*	*2.1*	*18.3*	*8.2*	*1.2*	*2.4*	*1.3*	*2.5*	*2.4*	*(4,615)*
家族旅行	19.1	15.4	12.4	12.1	10.1	10.1	6.1	3.5	1.6	2.5	1.6	1.1	2.1	0.6	1.7	(1,039)
乳幼児の子どもと一緒の家族旅行（小中高生を含まない）	19.4	7.2	7.7	16.5	6.9	12.6	8.3	3.9	2.4	2.8	0.0	2.8	5.5	0.9	3.1	(150)
小中高生の子どもと一緒の家族旅行（乳幼児連れも含む）	19.5	15.7	11.2	8.5	13.6	9.3	7.7	4.9	0.4	2.2	2.4	0.7	2.2	0.4	1.4	(401)
18歳以上のみの家族旅行	18.7	17.6	14.8	13.8	8.1	9.9	4.2	2.2	2.4	2.7	1.6	0.9	1.1	0.6	1.4	(488)
※３世代家族旅行	16.0	13.7	11.6	11.3	10.1	10.3	7.0	6.9	0.9	3.1	1.6	0.6	3.5	1.1	2.0	(234)
夫婦・カップル旅行	17.7	17.8	15.7	13.5	6.4	7.9	4.9	5.0	2.4	1.9	1.5	1.4	1.7	0.9	1.3	(1,618)
カップルでの旅行	17.5	11.5	13.3	13.6	9.5	7.4	8.6	5.2	5.0	1.9	1.5	2.8	1.7	0.0	0.4	(300)
夫婦での旅行（子どもなし）	20.4	12.7	17.1	14.2	6.3	7.1	7.5	4.8	1.9	1.9	1.8	0.9	1.8	0.6	1.0	(501)
子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）	22.9	13.9	12.0	11.9	5.4	16.3	5.2	5.2	0.5	1.4	0.8	4.0	0.0	0.5	0.0	(120)
子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）	14.8	24.8	16.4	13.2	5.4	7.2	1.4	5.1	1.9	2.0	1.5	0.8	1.9	1.6	2.1	(697)
友人旅行	21.3	16.6	11.7	9.3	10.0	6.7	6.3	3.6	3.1	1.0	2.7	3.9	0.9	1.5	1.4	(1,021)
未婚男性による友人旅行	19.1	17.5	12.7	12.1	3.9	7.9	6.9	5.6	5.3	2.5	1.4	2.9	0.0	1.1	1.1	(195)
既婚男性による友人旅行（子どもなし）	17.1	13.0	8.5	6.1	5.8	7.8	18.1	2.8	3.3	1.6	3.1	4.2	0.0	5.5	3.1	(40)
子育て中の男性による友人旅行（末子が18歳未満）	18.2	11.9	11.6	11.4	8.1	7.3	19.3	0.0	3.2	0.0	0.0	5.8	0.0	3.1	0.0	(63)
子育て後の男性による友人旅行（末子が18歳以上）	19.2	25.1	9.7	11.4	4.2	1.0	14.9	1.2	3.1	1.0	1.1	4.0	0.0	1.2	2.9	(112)
未婚女性による友人旅行	25.3	15.0	8.6	7.8	15.2	8.1	2.8	2.7	3.3	0.7	3.3	2.5	1.1	2.1	1.5	(295)
既婚女性による友人旅行（子どもなし）	17.8	5.3	15.7	5.5	17.6	9.0	2.7	5.8	1.4	1.0	7.8	7.1	1.4	1.0	1.0	(68)
子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）	43.3	7.6	2.8	5.9	10.4	2.0	6.2	3.5	2.0	0.0	9.7	2.5	0.0	4.0	0.0	(33)
子育て後の女性による友人旅行（末子が18歳以上）	18.4	20.4	17.0	9.6	10.4	6.4	1.4	4.7	1.3	0.3	1.8	5.0	2.1	0.0	1.2	(215)
ひとり旅	15.3	21.0	12.1	13.7	6.3	4.8	2.9	2.5	2.9	4.7	4.3	3.1	1.1	1.5	3.8	(785)
男性のひとり旅	17.8	21.8	10.6	14.1	6.1	5.7	3.3	3.0	3.2	2.9	3.7	2.4	1.1	0.9	3.2	(476)
女性のひとり旅	11.5	19.8	14.4	13.0	6.7	3.3	2.3	1.7	2.4	7.3	5.3	4.2	1.1	2.4	4.7	(309)

（注）3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑤マーケットセグメントと宿泊施設（表I-3-18）

ホテル宿泊の割合はどのマーケットセグメントでも同様に高いが、「家族旅行」や「夫婦・カップル旅行」では『リゾートホテル』の利用が、「友人旅行」では『シティホテル』が、「ひとり旅」では『ビジネスホテル』や『ゲストハウス・ドミトリー』『実家・親戚・知人宅』が、他のセグメントと比べて割合が高い傾向である。

その他、「3世代家族旅行」や「既婚女性による友人旅行」では『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』の利用率が他のセグメントよりも高くなった。

表I-3-18 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の宿泊施設（複数回答）

（単位：%）

宿泊施設 / マーケットセグメント		ホテル	シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル	ペンション・B&B・ロッジ	キャンプ・オートキャンプ	別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設	ゲストハウス・ドミトリー	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数
全体		88.6	43.3	13.0	40.0	3.6	1.0	2.7	4.4	3.7	2.5	(4,559)
前年		*97.5*	*43.1*	*13.3*	*38.3*	*3.8*	*0.9*	*2.3*	*5.0*	*4.7*	*2.7*	*(4,615)*
家族旅行		*73.1*	32.1	10.4	37.9	3.1	1.2	2.9	2.6	2.7	1.7	(1,039)
	乳幼児の子どもと一緒の家族旅行（小中高生を含まない）	85.1	27.6	9.6	54.6	4.0	2.9	5.2	1.7	7.1	1.5	(150)
	小中高生の子どもと一緒の家族旅行（乳幼児連れも含む）	90.3	35.1	14.2	49.6	1.8	0.7	4.6	4.0	2.9	1.4	(401)
	18歳以上のみの家族旅行	90.5	46.4	12.6	41.5	5.5	1.7	2.2	2.9	2.5	2.7	(488)
	※３世代家族旅行	84.5	30.4	12.8	52.1	5.3	2.3	9.8	2.5	3.1	2.1	(234)
夫婦・カップル旅行		90.4	44.4	8.2	48.7	3.3	1.1	3.6	2.5	2.9	3.5	(1,618)
	カップルでの旅行	88.3	36.8	13.6	44.9	3.5	2.5	2.5	5.4	3.2	0.5	(300)
	夫婦での旅行（子どもなし）	91.8	39.3	7.9	52.2	3.7	0.6	3.1	2.0	2.7	1.7	(501)
	子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）	87.6	29.3	13.5	52.4	4.9	3.0	4.3	4.7	3.3	0.0	(120)
	子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）	90.8	54.0	5.3	47.2	2.7	0.5	4.2	1.3	2.7	6.6	(697)
友人旅行		91.2	49.3	16.4	33.2	3.6	0.5	1.7	4.3	1.8	2.2	(1,021)
	未婚男性による友人旅行	87.3	34.0	19.4	39.6	5.1	0.4	0.0	8.9	0.3	2.2	(195)
	既婚男性による友人旅行（子どもなし）	94.1	58.0	7.9	33.5	0.0	0.0	2.8	0.0	3.1	1.6	(40)
	子育て中の男性による友人旅行（末子が18歳未満）	97.9	53.4	19.4	43.3	1.0	0.0	1.5	2.1	0.0	0.0	(63)
	子育て後の男性による友人旅行（末子が18歳以上）	96.0	63.0	10.7	31.4	7.0	0.5	1.7	0.5	0.0	1.5	(112)
	未婚女性による友人旅行	90.8	47.5	23.9	26.3	3.9	0.2	0.3	5.7	3.5	1.3	(295)
	既婚女性による友人旅行（子どもなし）	83.1	42.7	12.7	33.4	6.4	3.8	9.1	5.7	1.7	4.7	(68)
	子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）	97.5	55.0	18.7	28.8	2.5	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	(33)
	子育て後の女性による友人旅行（末子が18歳以上）	92.0	57.2	8.1	35.2	0.9	0.0	2.5	1.5	2.1	4.0	(215)
ひとり旅		79.7	47.9	23.1	21.6	4.4	1.0	1.7	11.3	8.9	1.8	(785)
	男性のひとり旅	85.0	50.7	26.2	20.5	3.3	0.5	1.2	9.4	5.5	0.8	(476)
	女性のひとり旅	71.5	43.6	18.3	23.4	6.0	1.7	2.4	14.2	14.1	3.4	(309)

（注）3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑥マーケットセグメントと宿泊数（表I-3-19）

「ひとり旅」が最も宿泊数が多い傾向は国内旅行と同様である。平均宿泊数が最も多いのは「女性のひとり旅」の7.43泊であるが、これには帰省や親戚・知人の訪問のための渡航の割合が比較的高いことも影響していると考えられる。「ひとり旅」に次いで、「子育て後の夫婦での旅行」では平均宿泊数は6.37泊、「夫婦での旅行（子どもなし）」では4.99泊となった。

「子育て中の夫婦での旅行」や「友人旅行」（子育て後を除く）では比較的日数が少なくなる傾向であり、特に「子育て中の女性による友人旅行」では、その77.5%が3泊以下の旅行である。

（小坂典子）

表I-3-19 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の宿泊数

（単位：%）（単位：泊）

マーケットセグメント ＼ 宿泊数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8～9泊	10～13泊	14～20泊	21～27泊	28泊以上	平均宿泊数（概数）	サンプル数
全体	3.1	15.6	25.1	14.7	10.0	7.9	9.0	7.1	3.8	1.6	0.5	1.6	5.16	(4,559)
前年	*3.4*	*16.5*	*23.8*	*15.4*	*11.2*	*7.6*	*7.5*	*6.1*	*4.2*	*2.1*	*0.8*	*1.5*	*5.19*	*(4,615)*
家族旅行	2.3	16.5	29.5	17.3	12.1	6.3	6.7	5.4	1.4	1.4	0.4	0.7	4.55	(1,039)
乳幼児の子どもと一緒の家族旅行（小中高生を含まない）	1.0	8.2	31.9	23.0	12.5	4.6	7.1	5.2	1.8	4.2	0.0	0.4	4.94	(150)
小中高生の子どもと一緒の家族旅行（乳幼児連れも含む）	2.4	15.0	30.7	18.5	13.2	5.1	5.9	6.0	1.5	0.5	0.6	0.7	4.46	(401)
18歳以上のみの家族旅行	2.5	20.2	27.7	14.6	11.1	7.9	7.2	5.0	1.2	1.4	0.4	0.8	4.50	(488)
※３世代家族旅行	3.0	13.6	28.4	18.1	14.7	5.0	8.0	4.8	2.5	0.6	1.1	0.3	4.60	(234)
夫婦・カップル旅行	2.1	10.8	23.5	14.2	10.4	10.5	12.1	9.7	4.2	0.9	0.5	1.1	5.38	(1,618)
カップルでの旅行	2.0	17.5	30.9	13.0	8.8	7.3	10.6	6.0	2.9	0.5	0.6	0.0	4.49	(300)
夫婦での旅行(子どもなし)	2.7	9.7	22.7	17.3	13.1	12.3	11.7	7.2	1.9	0.4	0.1	0.9	4.99	(501)
子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）	8.5	19.5	33.2	19.3	7.6	5.3	2.9	2.1	1.7	0.0	0.0	0.0	3.51	(120)
子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）	0.7	7.3	19.2	11.6	9.7	11.4	14.7	14.3	6.9	1.6	0.8	1.8	6.37	(697)
友人旅行	4.7	22.3	28.8	16.1	7.7	4.8	6.0	3.9	3.3	1.2	0.1	1.1	4.33	(1,021)
未婚男性による友人旅行	5.7	25.2	28.4	14.9	11.8	3.1	3.3	3.5	3.2	0.3	0.6	0.0	3.89	(195)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	9.2	17.5	23.1	22.3	20.0	3.3	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.55	(40)
子育て中の男性による友人旅行（末子が18歳未満）	7.7	26.1	29.9	21.8	6.7	1.5	0.0	2.7	2.7	0.0	0.0	0.9	3.59	(63)
子育て後の男性による友人旅行（末子が18歳以上）	0.6	15.5	39.4	16.2	3.3	8.6	4.7	3.6	3.6	4.4	0.0	0.0	4.63	(112)
未婚女性による友人旅行	5.0	27.7	24.8	16.6	5.5	4.6	5.8	3.0	4.7	0.6	0.0	1.7	4.34	(295)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	9.6	14.7	23.3	14.8	6.9	4.0	13.4	3.9	4.1	5.4	0.0	0.0	4.92	(68)
子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）	7.8	45.7	24.0	14.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	6.0	4.24	(33)
子育て後の女性による友人旅行（末子が18歳以上）	1.8	14.6	32.4	14.4	8.9	6.8	10.0	7.1	2.0	0.5	0.0	1.5	4.76	(215)
ひとり旅	4.6	15.6	19.0	10.3	8.3	9.1	9.6	7.4	6.7	3.7	1.0	4.8	6.58	(785)
男性のひとり旅	5.6	17.6	22.4	10.8	8.2	8.6	8.7	4.9	5.3	2.2	1.1	4.7	6.02	(476)
女性のひとり旅	3.1	12.5	13.9	9.6	8.4	9.8	11.0	11.2	8.8	6.1	0.9	4.9	7.43	(309)

（注）3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

全体の比率より15ポイント以上大きい値　全体の比率より10ポイント以上大きい値　全体の比率より5ポイント以上大きい値

平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値（平均宿泊数については、28泊以上は28泊と仮定して算出。）